

2025年度 通期決算説明資料

2026年5月20日

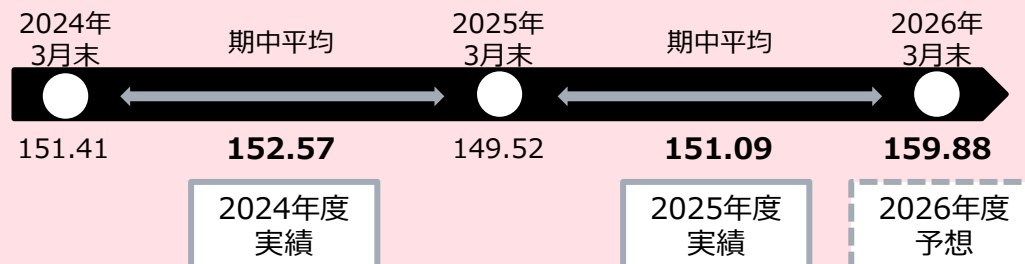
SOMPOホールディングス株式会社



目次

1. エグゼクティブ・サマリー	3
2. 連結業績	8
3. 事業別業績	18
国内損保事業	18
海外保険事業	30
国内生保事業	37
介護事業	43
補足資料	47

<海外保険事業の換算為替レート(円/米ドル)>



2025年度 業績

- 2025年度の修正連結利益は、**対前年+2,118億円の5,352億円**と**過去最高益を更新**
 - ・ 全事業で業績が拡大。SOMPO P&Cの収益性向上がグループを牽引
 - ・ 対年初予想では、国内損保のベース収支改善や国内外自然災害の減少を主因に+1,722億円の上振れ
- 2025年度の連結当期利益は、対前年+3,969億円の6,400億円(**過去最高益**)

2026年度 業績予想

- 2026年度の修正連結利益(予想)は、**対前年(平年値)+624億円の5,000億円**
 - ・ 国内損保は**自動車保険や火災保険の収益性の更なる向上**が寄与し、**対前年+151億円**
 - ・ 海外保険は**Aspen社連結による利益貢献**などにより、**対前年+577億円**

株主還元

- 2025年度通期の**総還元額は2,816億円**(配当1,356億円、自己株式取得1,460億円)
- 2026年度の一株当たり配当金は**対前年+33%**の200円と、**13期連続の増配を予想**

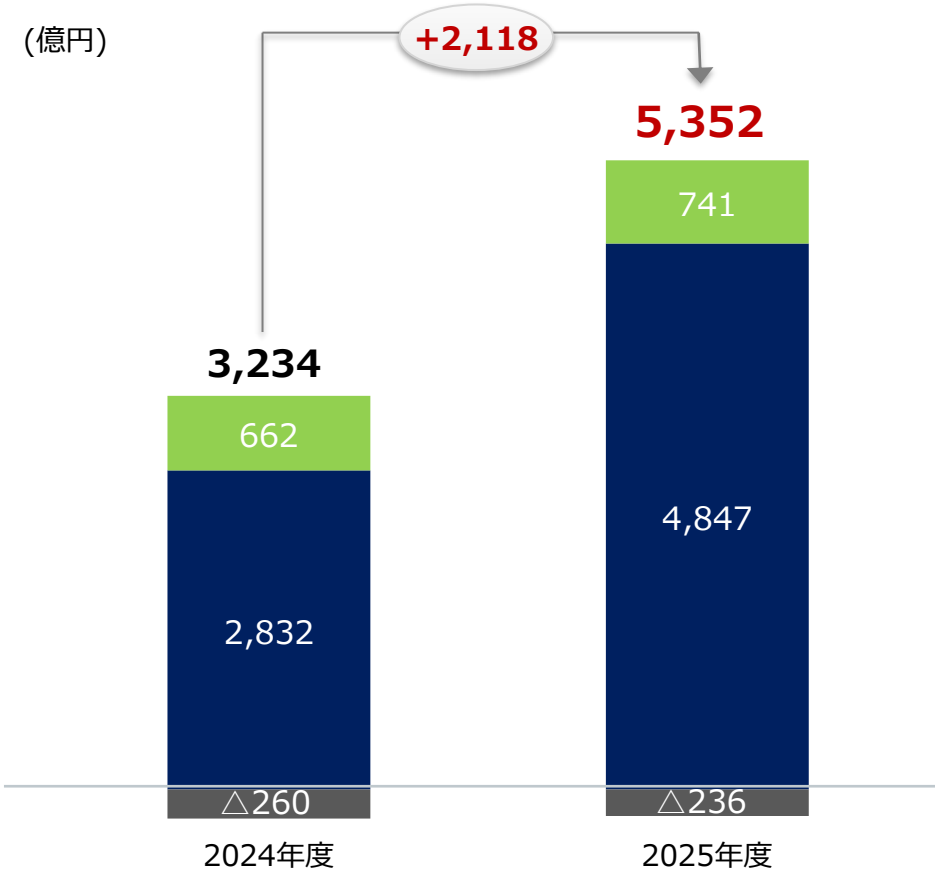
決算のポイント①2025年度通期業績

- 国内損保は、火災保険・新種保険の収支改善や自然災害の減少等により+959億円の増益
- 海外保険は、自然災害の減少や運用資産額の増加に伴う利配収入増加等により+1,055億円の増益

2025年度の修正連結利益変動要因*

■ SOMPO P&C ■ SOMPO ウェルビーイング ■ その他

(億円)



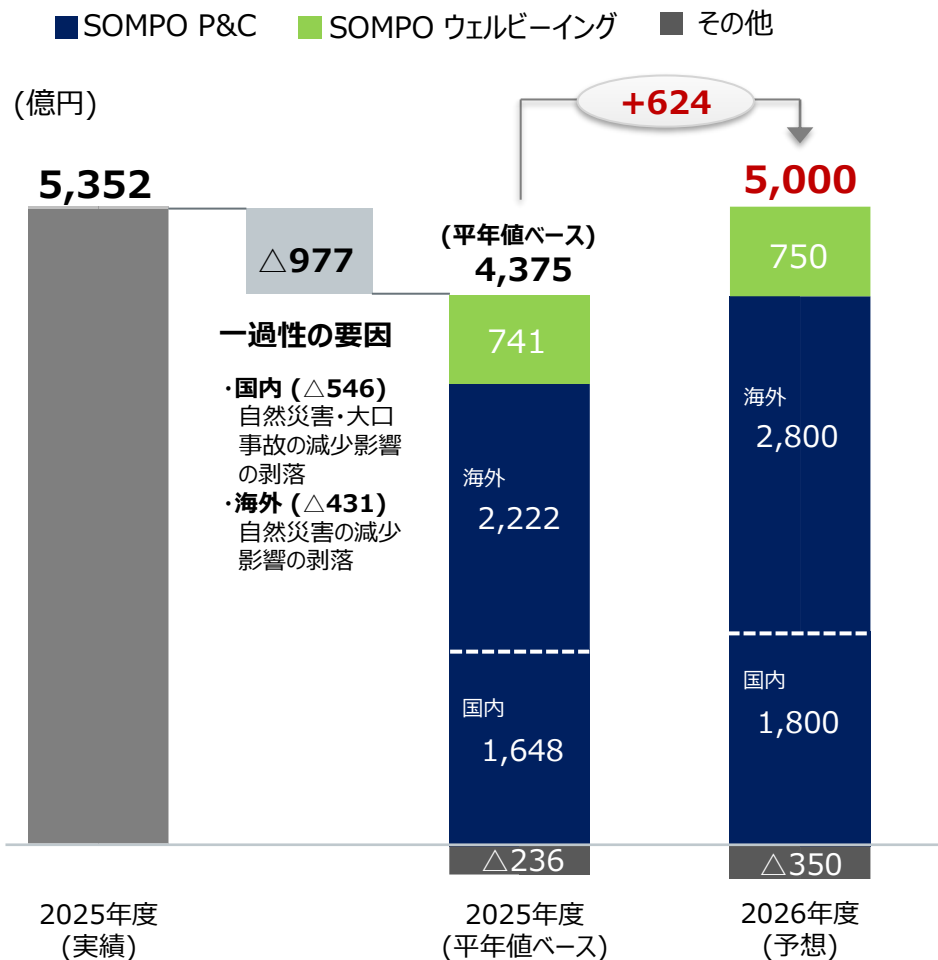
* 修正利益ベース(税後)、概算

SOMPO P&C +2,015億円	
国内損保事業	+959億円
保険サービス損益	+820億円
火災保険・新種保険のベース収支改善	+700億円
自然災害影響の減少	+260億円
インフレ影響等による事業費の増加影響	△80億円
投資損益(ファンド等実現益の増加等)	+150億円
海外保険事業	+1,055億円
保険サービス損益	+920億円
自然災害影響の減少	+580億円
除く自然災害のベース収支の改善等	+350億円
投資損益(運用資産額増による利配収入増加)等	+150億円
SOMPO ウェルビーイング +79億円	
国内生保事業(保険金支払の減少等)	+42億円

決算のポイント②2026年度通期業績予想

- 2026年度の修正連結利益は2025年度(平年値ベース)対比+624億円増益の5,000億円を見込む(平年値ベースでは過去最高益)
- 2025年度の国内外自然災害発生が少なかった影響の剥落を国内損保における収益性の更なる向上およびAspen社連結などによる海外保険の成長でカバー

2026年度の修正連結利益(予想)の変動要因*1



*1 修正利益ベース(税後)、概算

SOMPO P&C +729億円*2	
国内損保事業	+151億円
自動車保険のベース収支改善	+150億円
火災保険のベース収支改善	+120億円
ラインサイズコントロール等による大口事故の期待値減少	+40億円
インフレ影響等による事業費の増加影響等	△110億円
海外保険事業	+577億円
SIH*3 (ベース収支の改善)	+90億円
Aspen連結効果 (Full Year取り込み効果)	+450億円
(参考)為替レート(米ドル/円) 2025年度: 151.09円(期中平均) 2026年度: 159.88円(2026年3月末時点)	
SOMPO ウェルビーイング +8億円	
介護事業における利用者拡大等	+11億円

*2 平年値ベース
*3 「SIH」:Sompo International Holdings Ltd.

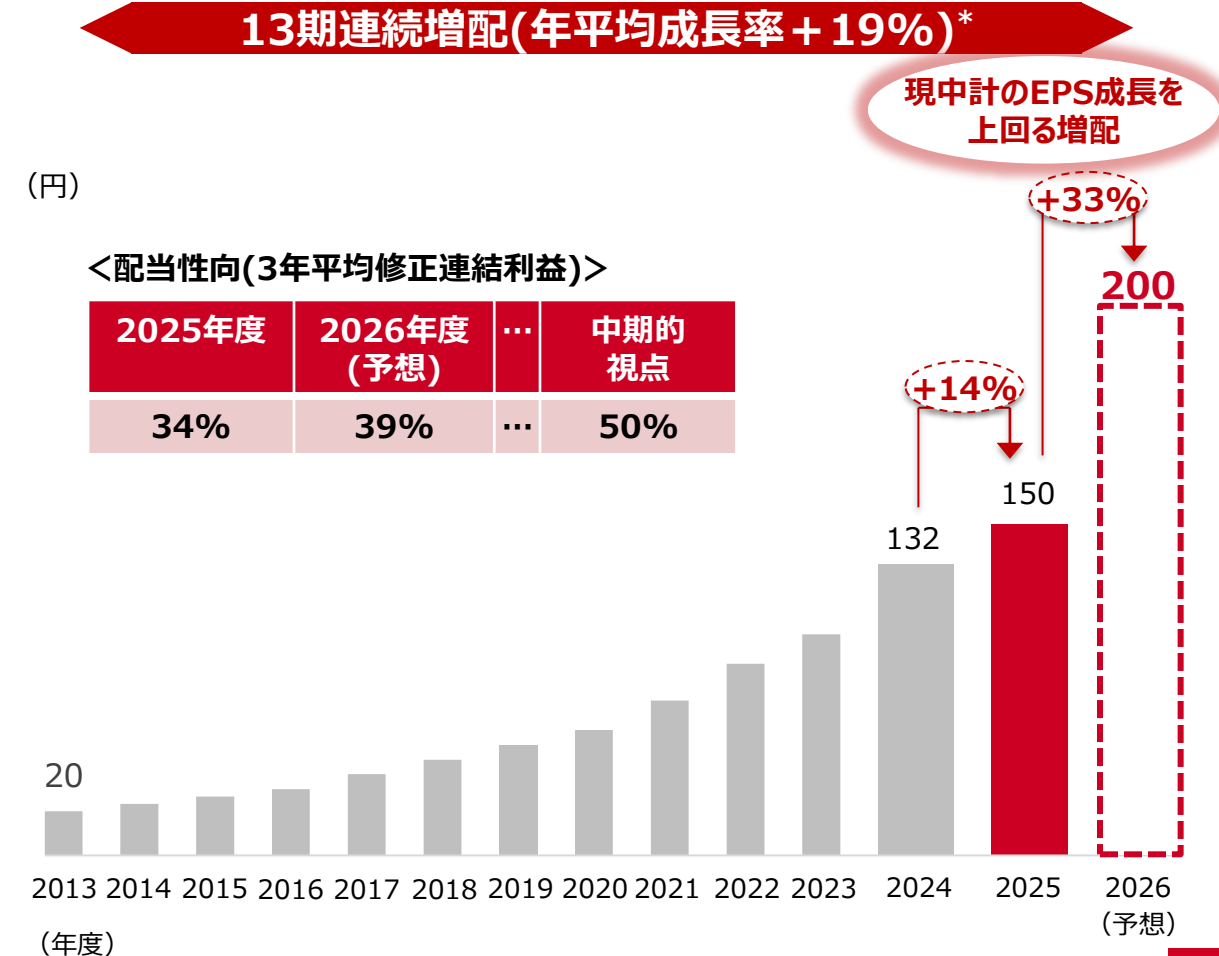
決算のポイント③株主還元

- 2026年度の一株当たり配当金は、EPS成長を上回る、対前年+33%の200円を予想(13期連続増配)。今後配当性向を中期的に高めていくことを目指す
- 併せて690億円の自己株式取得を決定。これまでの還元方針通り、今後も成長投資に向けた資本を一定維持しつつ、機動的な自己株式取得を検討

2025年度の株主還元

総還元額		
2,816億円		
配当	一株あたり配当額	下期
	150円	75円
自己株式取得	基礎還元	下期
	643億円	354億円
	政策株式売却益	下期
817億円	336億円	

一株当たり配当額の推移



* 2026年度予想を含む

損保ジャパンのコンバインド・レシオ*1改善

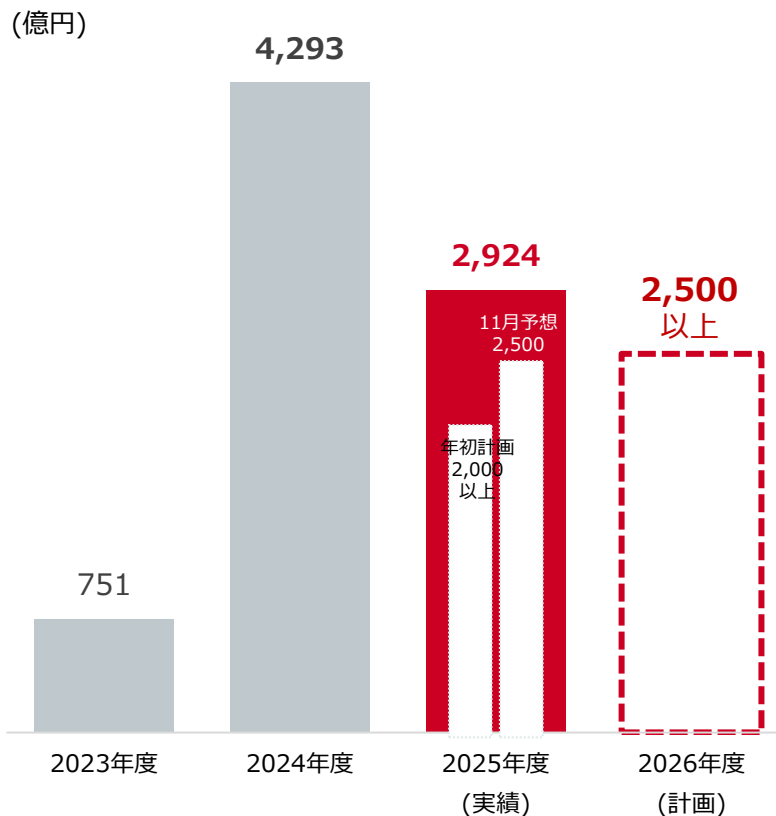
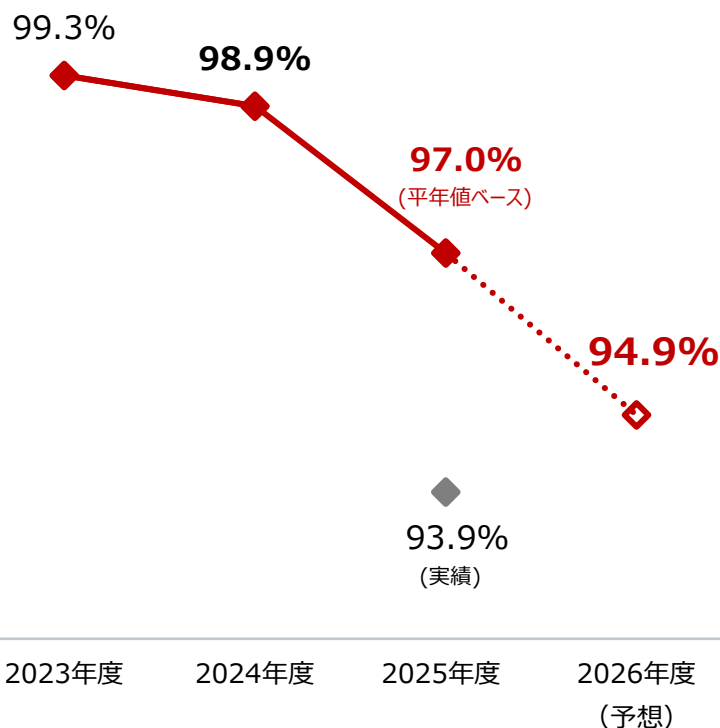
- ポートフォリオ戦略を中心としたSJ-Rの各種取組により、ベースのコンバインド・レシオは着実に改善

政策株式削減の進捗

- 2025年度は計画を上回る削減を実行
- 2026年度は2,500億円以上の削減を目指す

Aspen連結効果

- 2026年2月に買収完了、PMIは計画通り進捗
- 海外保険事業のシナジーを創出し成長を加速



2026年度のAspen連結効果額

修正利益
+450億円

グロス保険料の増加額*2
+46億ドル

シナジー発現額
+60百万ドル

*1 日本基準、除く自賠責・家計地震

*2 2025年度実績、USGAAP(1-12月ベース)

連結業績

会計基準

IFRS

連結の業績変動要因

会計基準

IFRS

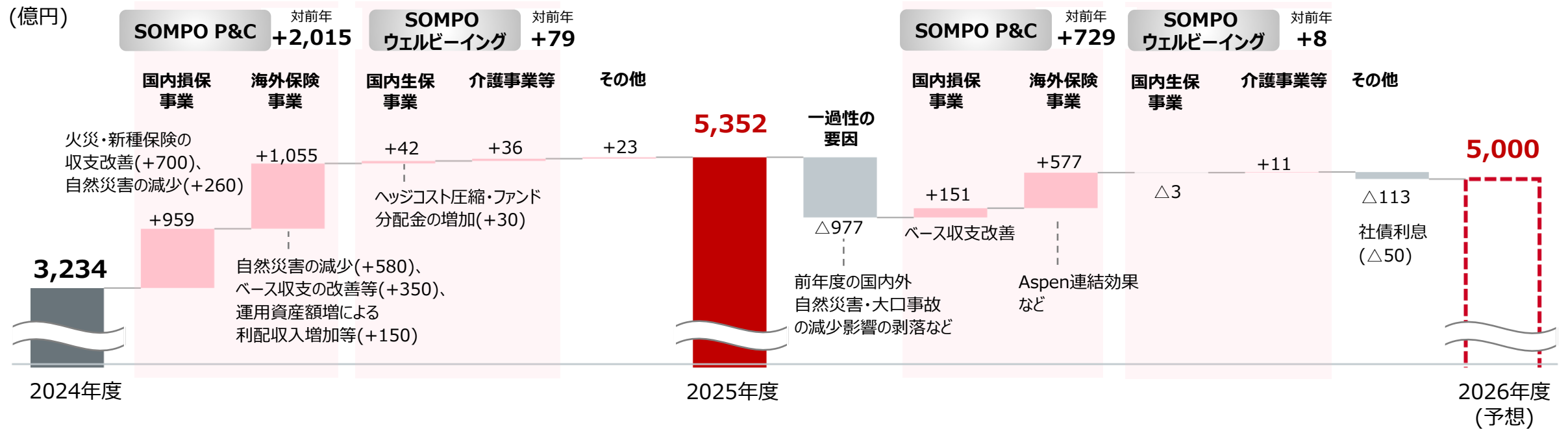
グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



- 2025年度の修正連結利益は過去最高益5,352億円(対前年+2,118億円)、国内損保の収益性向上や国内外自然災害の減少等により大幅増益
- 2026年度の修正連結利益は国内損保のベース収支の更なる向上およびAspen連結効果等を主因に、5,000億円を見込む

修正連結利益の増減要因(税後)*



(億円)	SOMPO P&C			SOMPOウェルビーイング			その他	修正連結利益
	国内損保事業	海外保険事業		国内生保事業	介護事業等			
2024年度	2,832	1,235	1,597	662	570	92	△260	3,234
2025年度	4,847	2,194	2,653	741	613	128	△236	5,352
2026年度(予想)	4,600	1,800	2,800	750	610	140	△350	5,000

* 要因は主なもの、括弧内の数値は概算(以下同様)

(参考)連結当期利益の変動要因

会計基準

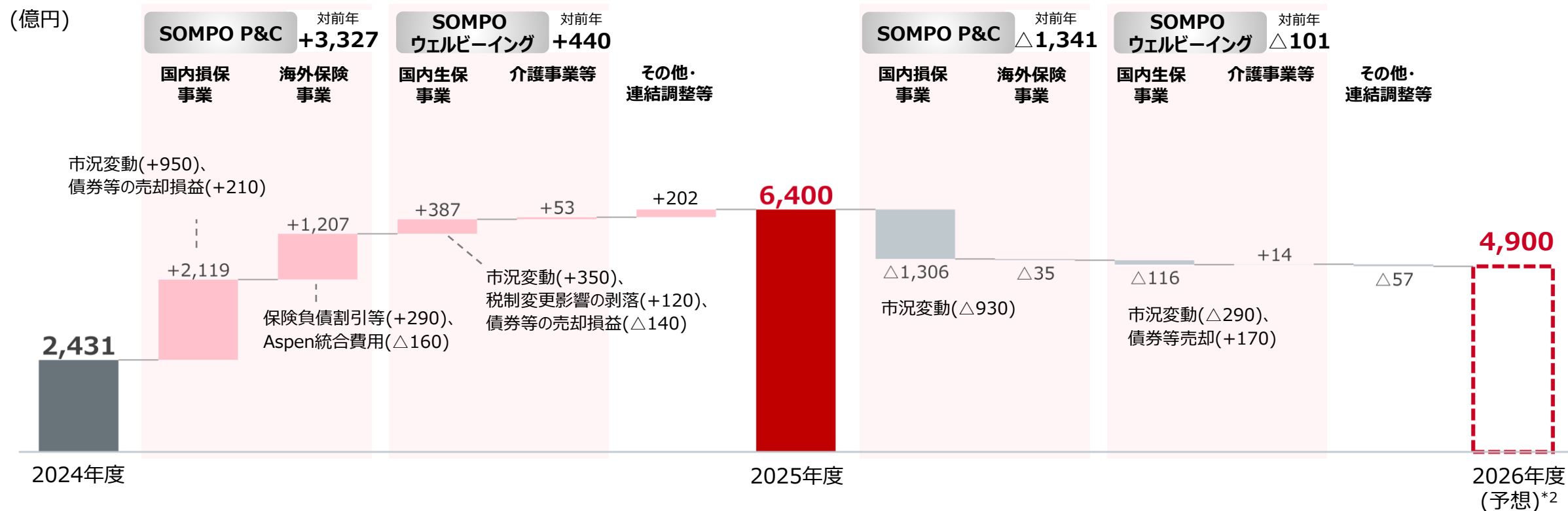
IFRS

グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



連結当期利益の増減要因(税後)*1



(億円)	SOMPO P&C			SOMPOウェルビーイング			その他・連結調整等	連結当期利益
	国内損保事業 (グループ会社配当控除済み)	海外保険事業		国内生保事業	介護事業等			
2024年度	2,324	587	1,737	361	298	62	△254	2,431
2025年度	5,651	2,706	2,945	801	686	115	△52	6,400
2026年度(予想)*2	4,310	1,400	2,910	700	570	130	△110	4,900

*1 要因は、当期利益固有の主なもの

*2 当期利益の2026年度(予想)は、原則として連結調整を各事業の当期利益に含めたベース(以下同様)

(参考)連結当期利益へのコンバージョン

会計基準

IFRS

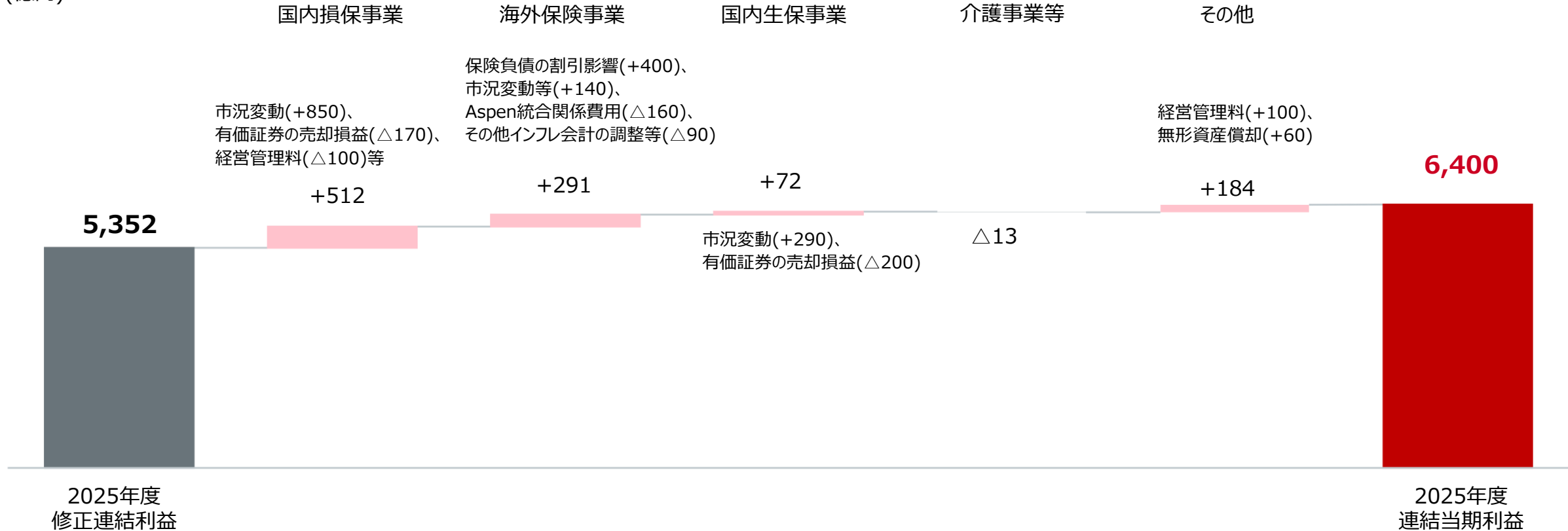
グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



連結当期利益へのコンバージョン(2025年度)

(億円)



(億円)	国内損保事業 (グループ会社配当控除済み)	海外保険事業	国内生保事業	介護事業等	その他	連結利益
修正利益	2,194	2,653	613	128	△236	5,352
当期利益	2,706	2,945	686	115	△52	6,400

(参考)連結当期利益へのコンバージョン

会計基準

IFRS

グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



連結当期利益へのコンバージョン(2026年度予想)

(億円)

国内損保事業

海外保険事業

国内生保事業

介護事業等

その他

保険負債の割引影響(+340)、
その他インフレ会計の調整等(△240)

経営管理料(+100)、
無形資産償却(+80)

5,000

4,900

△400

過年度の市況変動影響等(△200)、
有価証券の売却損益(△100)、
経営管理料(△100)

+110

△40

有価証券の売却損益(△40)

△10

+240

2026年度
修正連結利益
(予想)

2026年度
連結当期利益
(予想)

(億円)	国内損保事業 (グループ会社配当控除済み)	海外保険事業	国内生保事業	介護事業等	その他	連結利益
修正利益	1,800	2,800	610	140	△350	5,000
当期利益	1,400	2,910	570	130	△110	4,900

(参考)決算数値

会計基準

IFRS

グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護

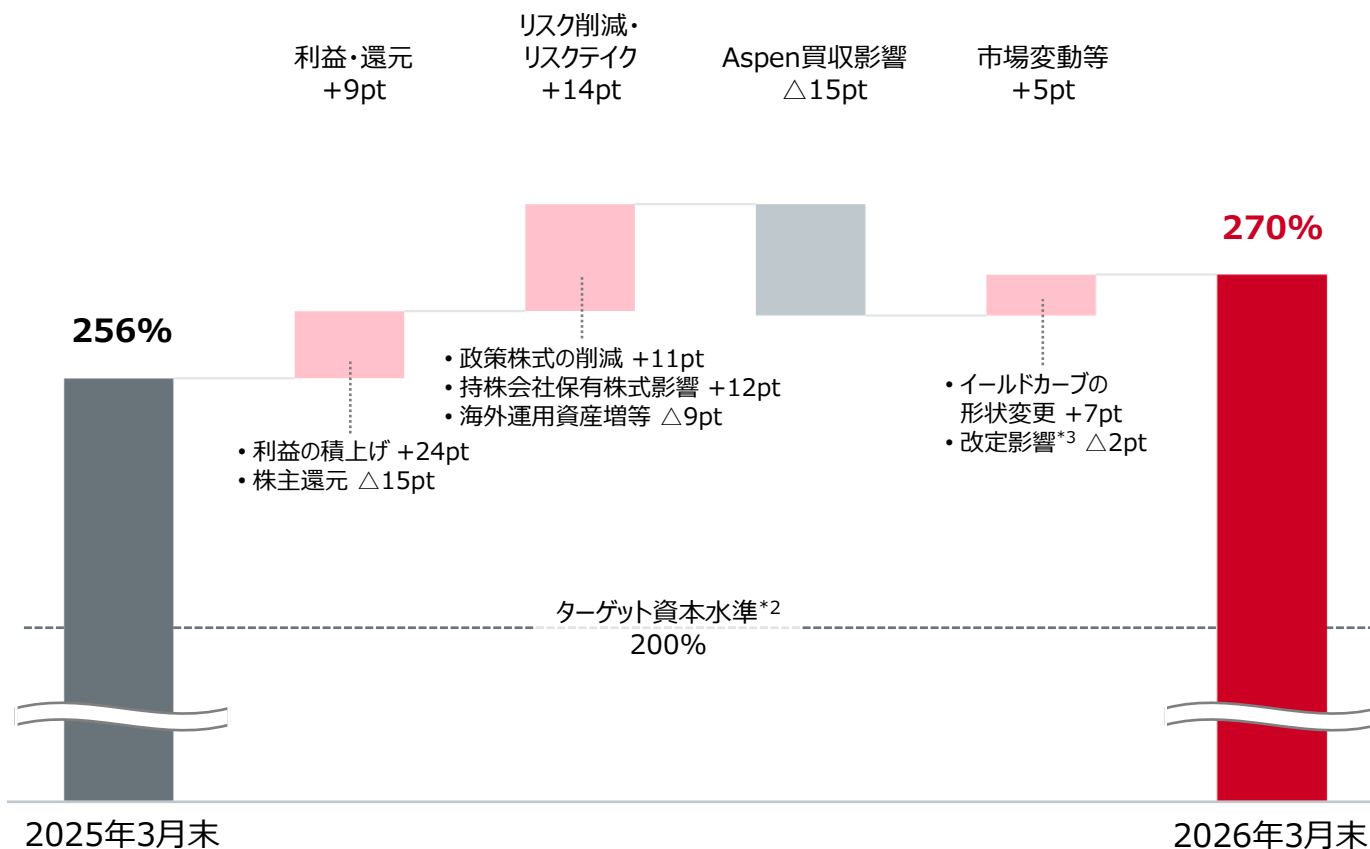


(億円)	2024年度		2025年度		2026年度	
	実績	実績	対前年増減	予想	対前年増減	
保険収益	50,655	53,729	+3,074	64,100	+10,370	
連結当期利益	2,431	6,400	+3,969	4,900	△1,500	
国内損保事業*	587	2,706	+2,119	1,400	△1,306	
海外保険事業	1,737	2,945	+1,207	2,910	△35	
国内生保事業	298	686	+387	570	△116	
介護事業等	62	115	+53	130	+14	
その他・連結調整等	△254	△52	+202	△110	△57	
修正連結利益	3,234	5,352	+2,118	5,000	△352	
SOMPO P&C	2,832	4,847	+2,015	4,600	△247	
国内損保事業	1,235	2,194	+959	1,800	△394	
海外保険事業	1,597	2,653	+1,055	2,800	+146	
SOMPOウェルビーイング	662	741	+79	750	+8	
国内生保事業	570	613	+42	610	△3	
介護事業等	92	128	+36	140	+11	
その他	△260	△236	+23	△350	△113	
修正連結利益	—	4,375	—	5,000	+624	
SOMPO P&C	—	3,870	—	4,600	+729	
国内損保事業	—	1,648	—	1,800	+151	
海外保険事業	—	2,222	—	2,800	+577	
SOMPOウェルビーイング	—	741	—	750	+8	
国内生保事業	—	613	—	610	△3	
介護事業等	—	128	—	140	+11	
その他	—	△236	—	△350	△113	

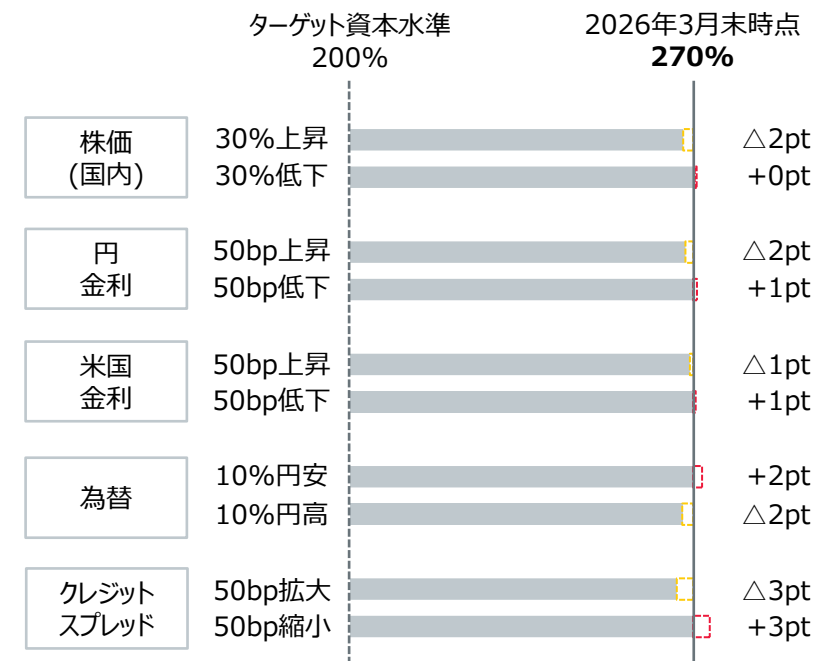
平
年
値
べ
ー
ス

* グループ会社配当控除済み

ESR*1の増減要因



ESRの感応度分析



市場環境	2026年3月末	増減 (2025年3月末対比)
国内株価 (TOPIX)	3,497.86	+31.6%
国内金利 (10年国債利回り)	2.33%	+86bp
米国金利 (3年国債利回り)	3.82%	△46bp*4
為替 (米ドル円レート)	159.88円	+6.9%
クレジットスプレッド (米国社債)	0.89%	+9bp*4

*1 Economic Solvency Ratio、リスク量は内部モデルを用いて算出 (99.5%VaR)

*2 財務健全性や格付け維持に必要なターゲット資本水準を改めて設定(200%以上)、なお、当該水準は従来のターゲットレンジの下限と同一の水準

*3 IFRS・国内新規制導入を踏まえ、2026年3月末基準からリスク計測手法および実質自己資本の算出方法を一部改定

*4 米国金利およびクレジットスプレッドは2024年12月末対比

(参考) 実質自己資本の変動要因・リスク量のブレイクダウン

会計基準

IFRS

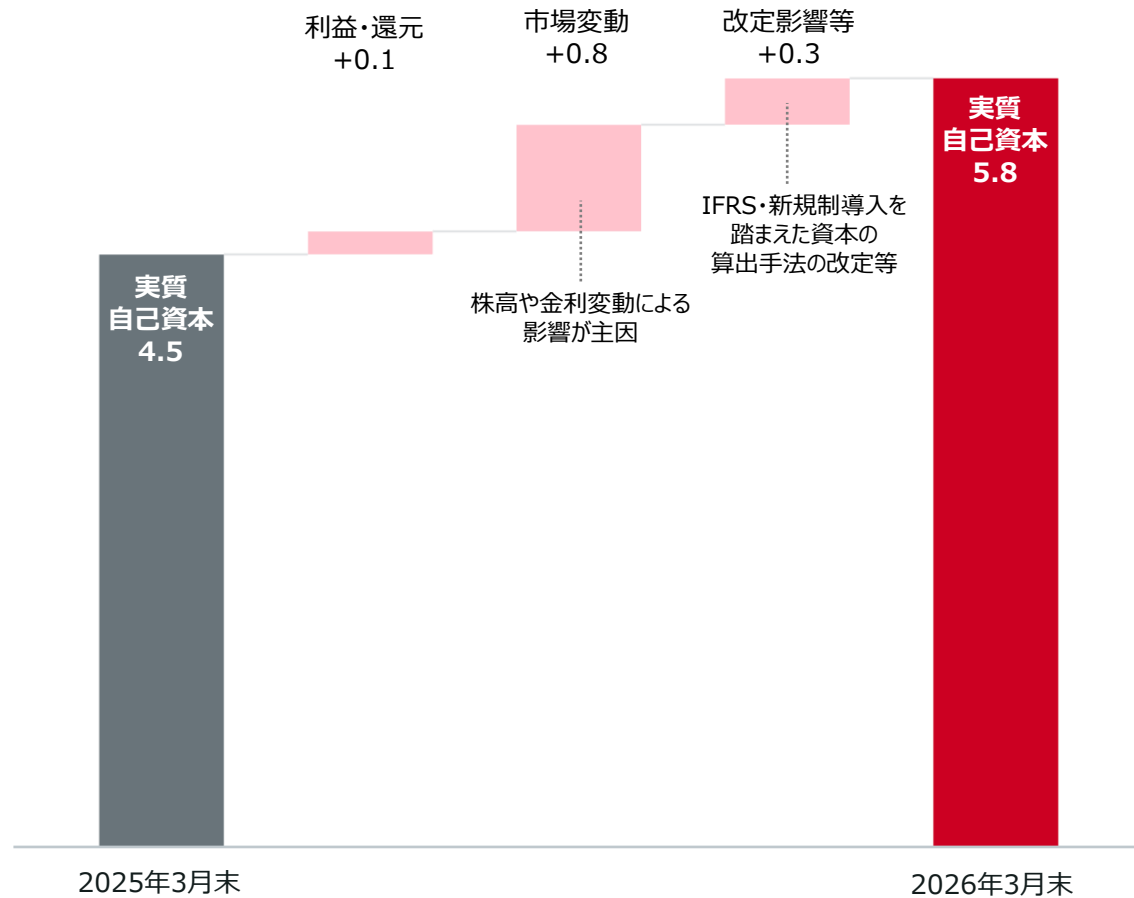
グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護

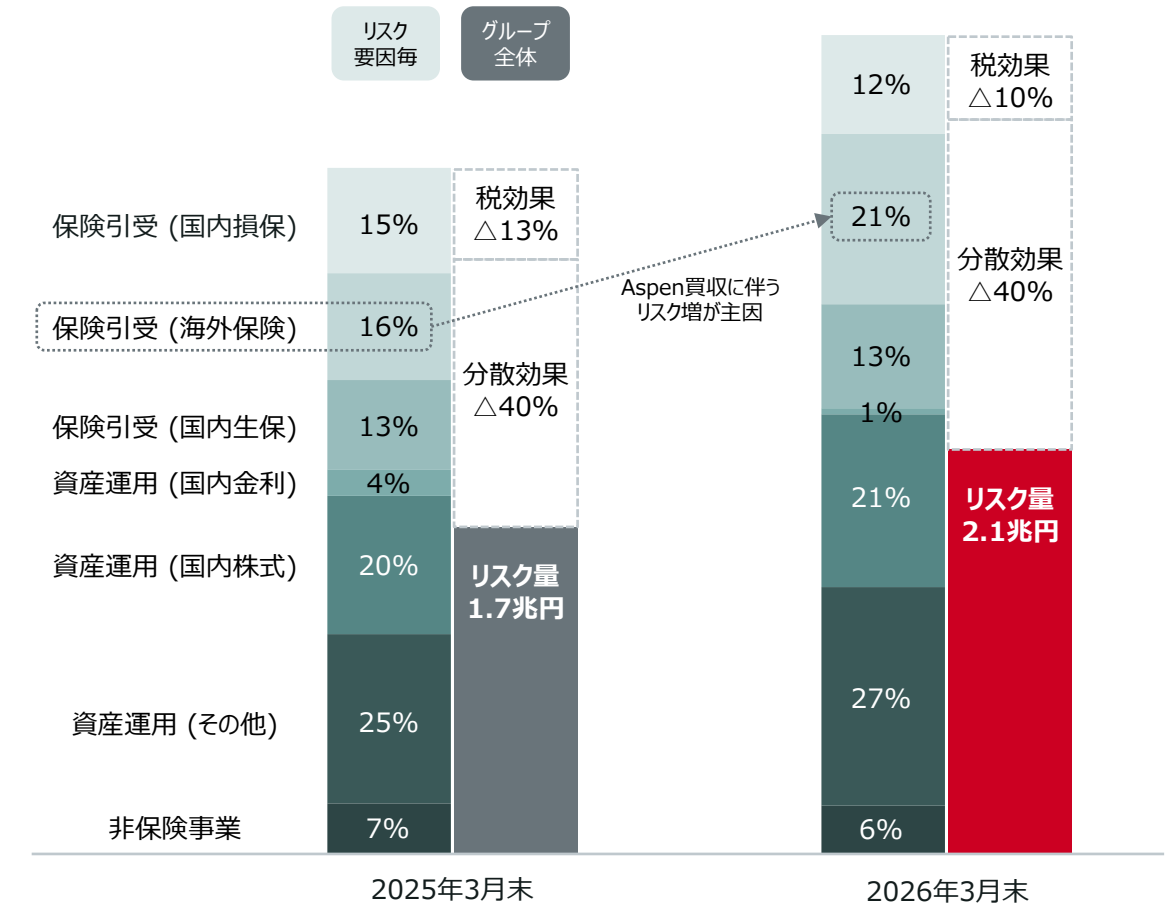


実質自己資本*1の変動要因

(兆円)



リスク量*2のブレイクダウン



*1 実質自己資本=IFRS連結純資産+保有契約価値-のれん等+時価評価しない資産の含み損益+負債性資本調達手段等

*2 リスク量は保有期間1年、99.5%VaRで計測
 リスク要因毎のリスク量: リスク要因間の分散効果等控除前 (税引前)
 グループ全体のリスク量: リスク要因毎のリスク量合計-分散効果-税効果

(参考)資産運用ポートフォリオ(グループ連結)

会計基準

IFRS

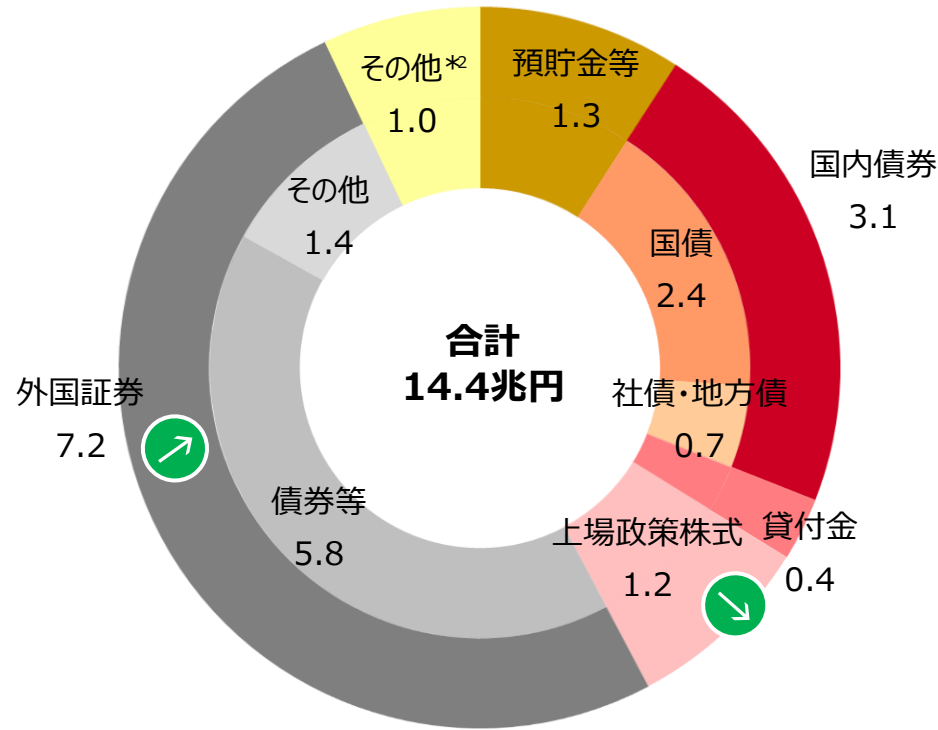
グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護

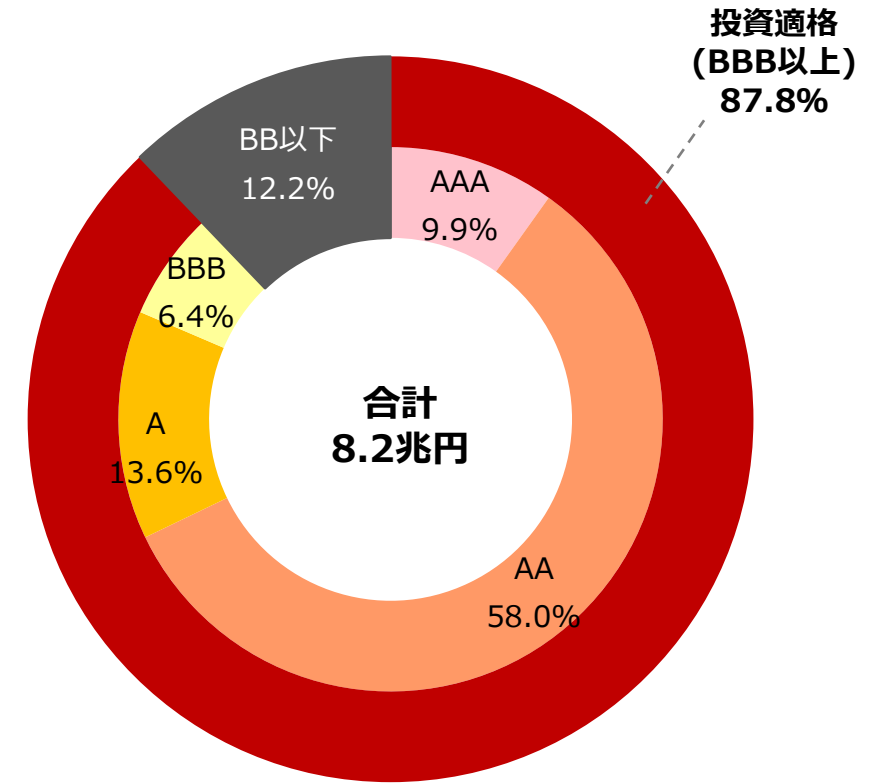


資産運用ポートフォリオ(2026年3月末、グループ連結ベース)*1

(兆円)



グループ資産格付構成(2026年3月末、債券)



*1 矢印はアロケーションの増減の方向(2025年度末対比)

*2 “その他”は土地・建物、非連結子会社株式など

(参考)経営数値目標等

会計基準

IFRS

グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



(億円)	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 計画	2026年度 目標
修正EPS成長率	-	-	年率+19%程度	年率+12%超
修正連結ROE^{*1}	9.2%	13.4%	13.1%^{*4}	13~15%
事業別ROE ^{*2}				
国内損保事業	8.1%	14.6%	12.4%	10%以上 ^{*5}
海外保険事業	14.2%	13.8%	13.6%	13%以上
国内生保事業	7.7%	7.3%	6.6%	8%以上
介護事業 ^{*3}	12.7%	14.4%	15.7%	12%以上
修正連結利益	3,234	5,352	5,000	-
連結当期利益	2,431	6,400	4,900	-
連結純資産	42,051	51,678	-	-
有価証券・保険負債にかかるAOCI	5,937	8,090	-	-
- 資本性FVOCI	8,725	9,913	-	-
- 負債性FVOCI	△4,280	△7,205	-	-
- 保険契約FVOCI	1,493	5,381	-	-
修正連結純資産	36,113	43,587	-	-

*1 IFRS修正連結ROE = IFRS修正連結利益 ÷ IFRS修正連結純資産(分母は、期首・期末の平均残高)

IFRS修正連結純資産 = IFRS連結純資産 - 有価証券・保険負債にかかるAOCI(税引後)

*2 事業別ROE = 事業部門別IFRS修正利益 ÷ 各事業への配賦資本(事業に属する会社の連結純資産合計またはリスクモデルに基づく必要資本。期首・期末の平均)

国内損保事業、国内生保事業、介護事業等はIFRSベース、海外保険事業は旧基準(IFRS4)

事業別ROEは、各事業特性を踏まえ異なる定義で各々設定しているため、事業間比較には適さず、

各事業の進捗モニタリングを通じてIFRS修正連結ROEおよび各事業別ROE目標値の達成確度を高めることを目的に導入

*3 介護オペレーター事業のROE *4 金融市場変動影響などを中計策定時の前提に調整後のROE(調整前は11%程度) *5 旧基準(日本基準)の目標値(8%)をIFRSベースに換算

【事業別業績】 国内損保事業（損保ジャパン）

会計基準

IFRS

国内損保事業(損保ジャパン)の業績変動要因

会計基準

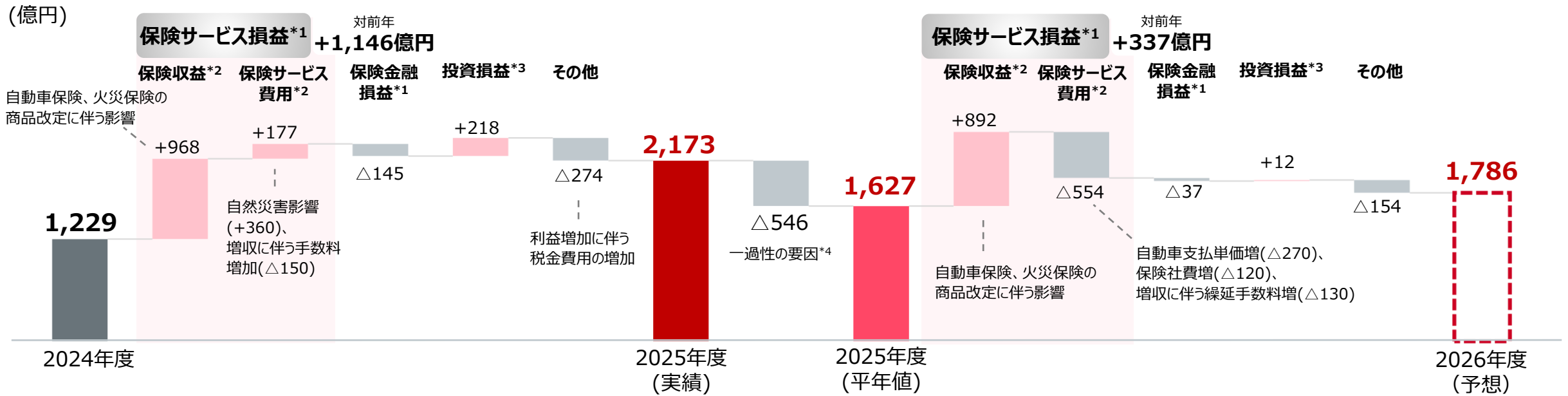
IFRS

		グループ	
		SOMPO P&C	SOMPOウェルビーイング
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



- 2025年度の修正利益は、自動車保険および火災保険の商品改定に伴う増収と自然災害の減少を主因に、対前年+944億円増益の2,173億円
- 火災保険や自動車保険のベース収支改善などがあるものの、自然災害ロスの平準化影響により、2026年度の修正利益は1,786億円を見込む

修正利益の増減要因



(億円)	保険サービス損益*1		保険金融損益*1	投資損益*3	その他	修正利益
	保険収益*2	保険サービス費用*2				
2024年度	812	20,909	△51	1,023	△555	1,229
2025年度(実績)	1,958	21,877	△197	1,242	△829	2,173
2026年度(予想)	1,627	22,770	△234	1,254	△861	1,786

*1 除く自賠責、家計地震 *2 再保険損益を含むネットベース

*3 投資損益 = 金利収益 + その他の投資損益 - 投資経費から、金融市場由来の時価変動(FVTPL金融商品の未実現損益変動や負債性FVOCI金融商品の為替変動等)、売却損益、グループ会社配当等を修正(修正利益ベース)

*4 自然災害や大口事故の発生損の他、2026年度から法定実効税率が上昇する影響などを含む

保険サービス損益

会計基準

IFRS

グループ

SOMPO P&C

SOMPOウェルビーイング

国内損保

海外保険

国内生保

介護

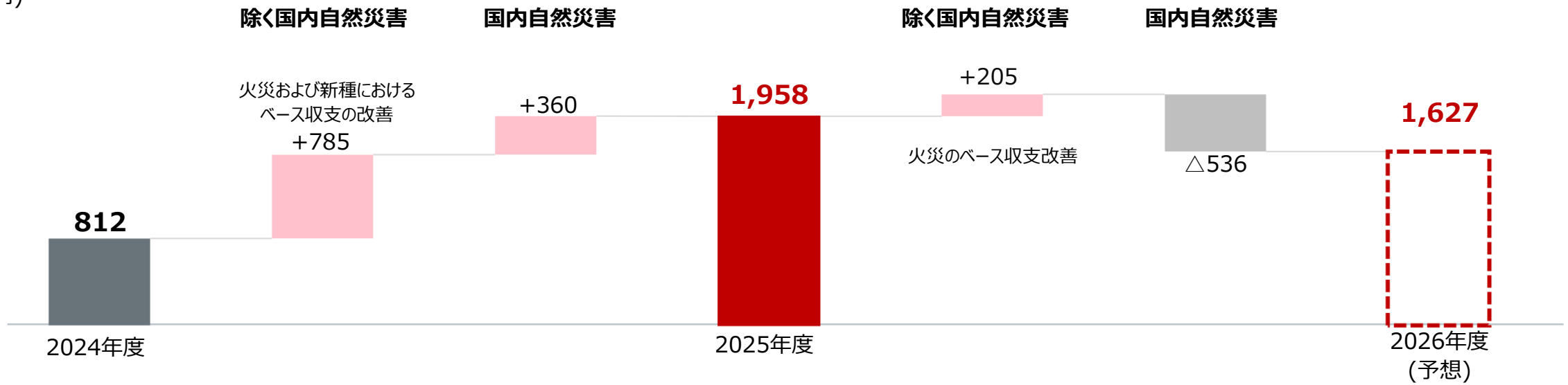
SJI



- 2025年度の保険サービス損益は、火災保険および新種保険のベース収支改善と自然災害の減少を主因に、+1,146億円増益の1,958億円
- 2026年度の保険サービス損益は、自然災害ロスの平準化影響を火災保険や自動車保険のベース収支改善が一部オフセットし、1,627億円を見込む

保険サービス損益*の増減要因

(億円)



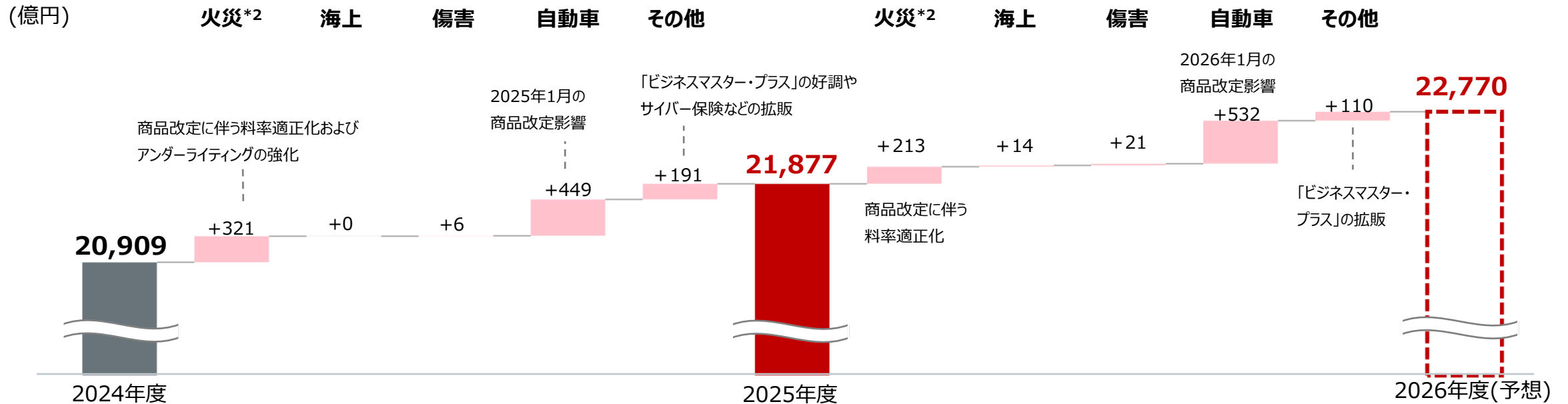
	(除く国内自然災害)	(国内自然災害)	保険サービス損益
2024年度	1,737	△924	812
2025年度	2,522	△563	1,958
2026年度(予想)	2,727	△1,100	1,627

* 除く自賠責・家計地震

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			

- 2025年度の保険収益は、自動車および火災保険の商品改定影響や新種保険の拡販を主因に、対前年+968億円増収の2兆1,877億円
- 2026年度の保険収益は、自動車・火災のレートアップ効果発現による増収等により、対前年+892億円増収の2兆2,770億円を見込む

保険収益(除く自賠責・家計地震)*1の増減要因



(億円)	火災*2	海上	傷害	自動車	その他	合計 (除く自賠責・ 家計地震)	合計
2024年度	4,268	550	1,524	10,845	3,719	20,909	23,167
2025年度	4,589	551	1,530	11,295	3,911	21,877	24,109
2026年度(予想)	4,802	566	1,552	11,827	4,021	22,770	24,997

*1 再保険分調整後のネットベース

*2 除く家計地震

コンバインド・レシオ

会計基準

IFRS

グループ

SOMPO P&C

SOMPOウェルビーイング

国内損保

海外保険

国内生保

介護

SJI



SOMPO

- 2025年度のコンバインド・レシオは、ベース収支改善に伴う火災保険や新種保険の損害率の低下を主因として、対前年△5.1ptの91.0%と大幅に改善
- 2026年度は、自然災害発生損の平年水準並みへの回帰を想定するものの、更なる事業費率の改善により92.9%と見込む

コンバインド・レシオ*(除く自賠責・家計地震)

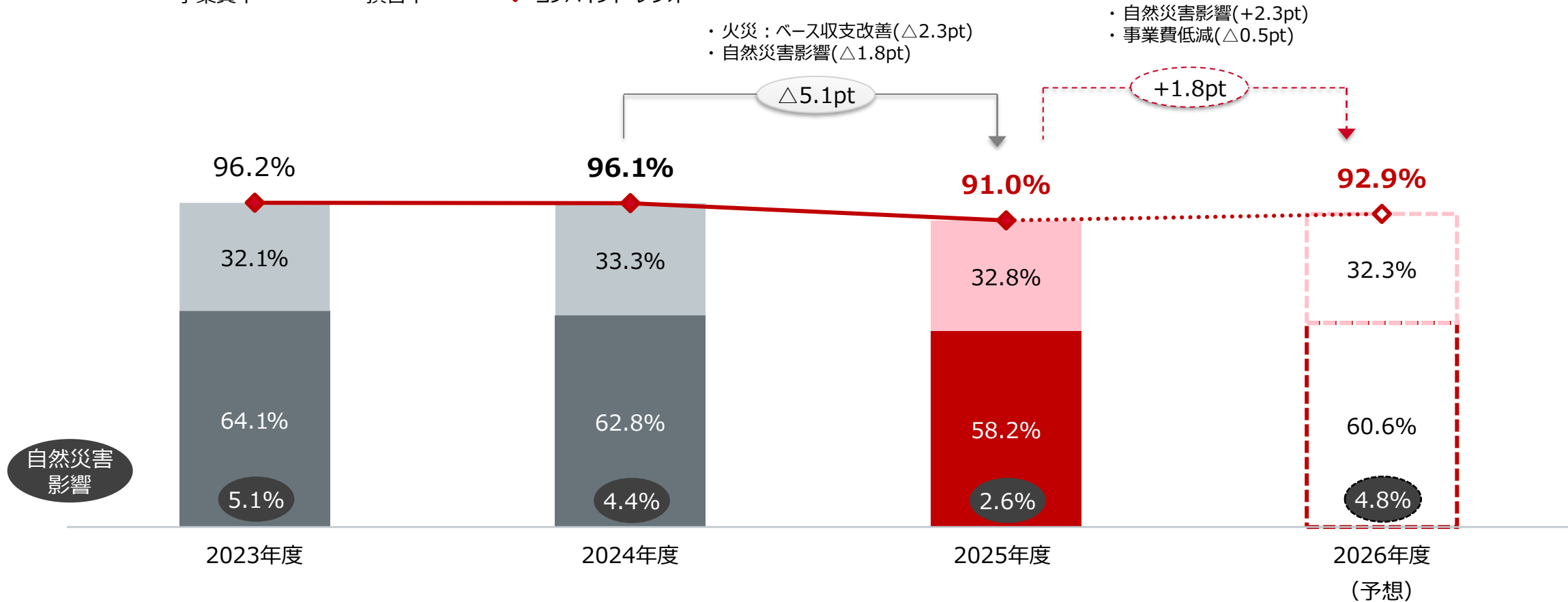
■ 事業費率 ■ 損害率 ◆ コンバインド・レシオ

- 火災：ベース収支改善(△2.3pt)
- 自然災害影響(△1.8pt)

- 自然災害影響(+2.3pt)
- 事業費低減(△0.5pt)

△5.1pt

+1.8pt



* 損害率+事業費率(以下同様)

国内損保事業におけるコンバインド・レシオの定義は次のとおり：

損害率 = (発生保険金等 + 損害調査費 + 不利な契約に係る損益 - 再保険者からの回収額) ÷ (保険収益 - 支払再保険料の配分額)、事業費率 = (直接維持費 + 繰延新契約費) ÷ (保険収益 - 支払再保険料の配分額)

損害率・事業費率

会計基準

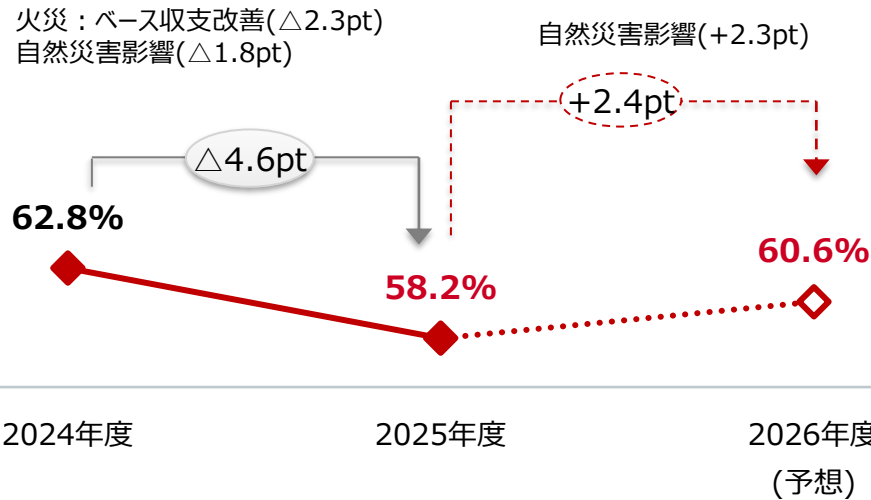
IFRS

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



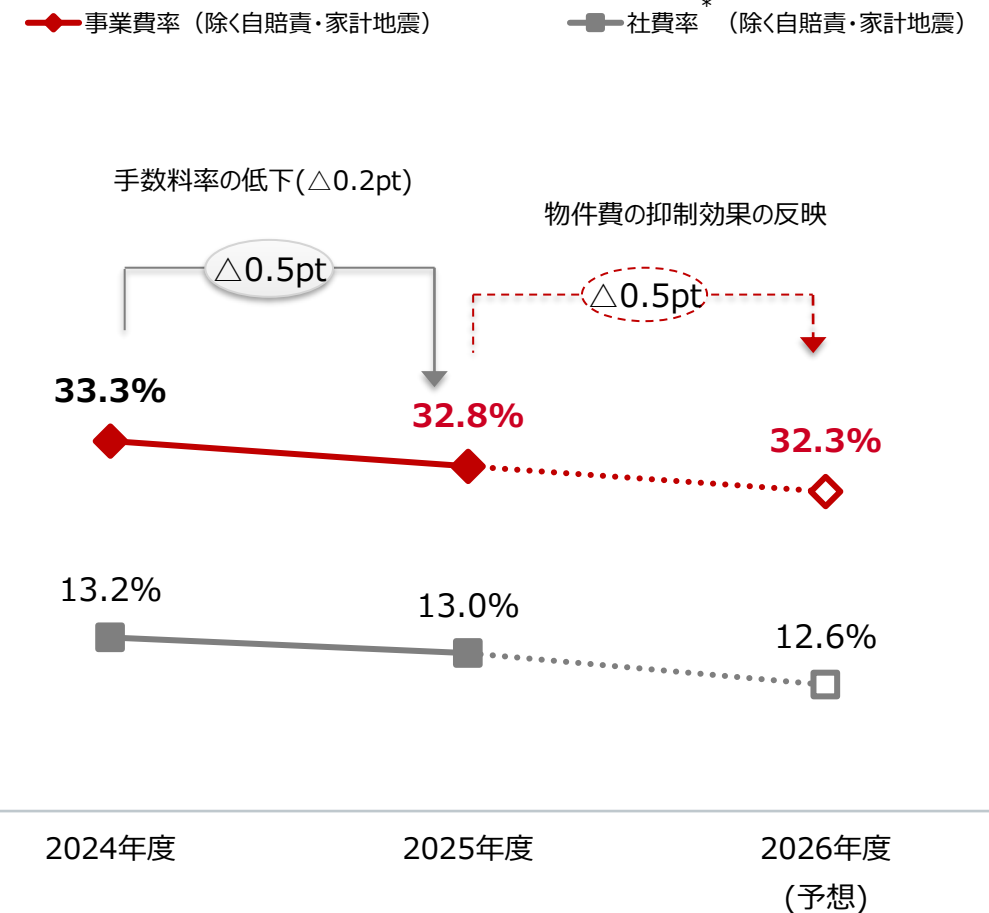
- 2025年度の損害率は対前年△4.6pt改善、2026年度は自然災害の減少影響剥落により60.6%を見込む
- 事業費率は、手数料率の低下やシステムコストの抑制等により2025年度は対前年△0.5pt改善、2026年度も引き続き適切なコントロールによる改善を見込む

損害率(除く自賠償・家計地震)



	2024年度		2025年度		2026年度	
	実績	実績	増減	予想	増減	
火災(除く家計地震)	50.1%	36.0%	△14.1pt	47.9%	+11.9pt	
海上	61.1%	60.7%	△0.3pt	64.4%	+3.7pt	
傷害	60.3%	61.2%	+0.8pt	57.8%	△3.4pt	
自動車	69.7%	69.7%	△0.1pt	68.2%	△1.5pt	
その他	58.5%	49.8%	△8.8pt	53.8%	+4.1pt	
合計(除く自賠償・家計地震)	62.8%	58.2%	△4.6pt	60.6%	+2.4pt	

事業費率



*社費率 = 直接維持費 ÷ (保険収益 - 支払再保険料の配分額)

投資損益

会計基準

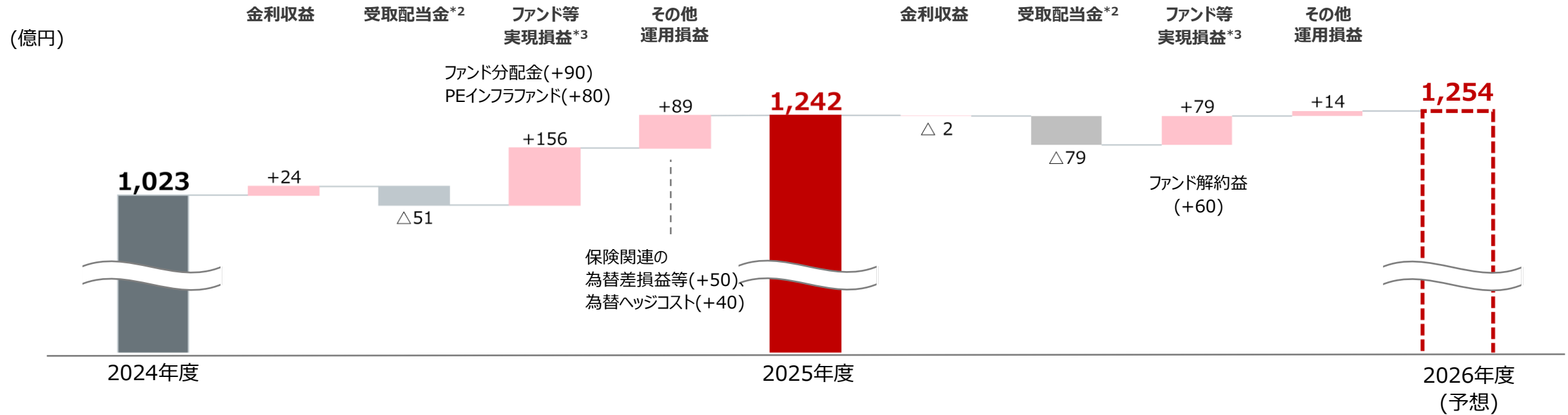
IFRS

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



- 2025年度の投資損益は、ファンド分配金やPEインフラ等のファンド等実現益の増加が寄与し、+218億円増益の1,242億円
- 2026年度は、受取配当金の減少をファンド解約益の増加がオフセットし、1,254億円を見込む

投資損益(修正利益ベース、税前)*1の増減要因



(億円)	金利収益	受取配当金	ファンド等実現損益	その他運用損益	投資損益*1
2024年度	310	439	571	△298	1,023
2025年度	334	387	728	△208	1,242
2026年度(予想)	332	308	808	△194	1,254

*1 金利収益+その他投資損益-投資経費から、金融市場由来の時価変動(FVTPL金融商品の未実現損益変動や負債性FVOCI金融商品の為替変動等)、売却損益、グループ会社配当等を修正

*2 資本性FVOCI金融商品からの受取配当金

*3 ファンド等のFVTPL金融商品の実現損益

資産運用ポートフォリオ

会計基準

IFRS

グループ

SOMPO P&C

SOMPOウェルビーイング

国内損保

海外保険

国内生保

介護

SJI



SOMPO

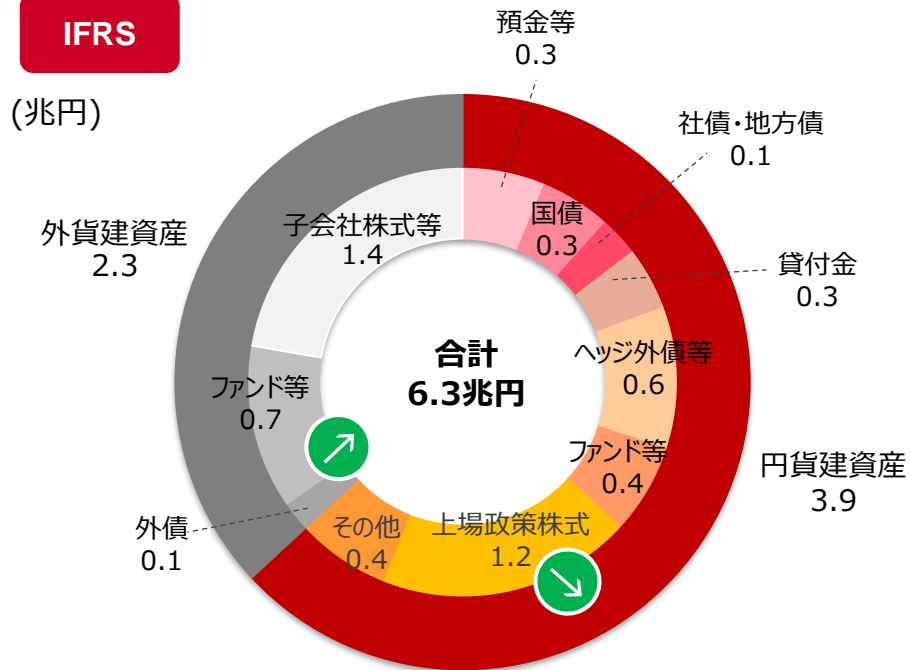
- 2025年度の政策株式削減額は2,924億円
- 2026年度は、中計策定時の計画2,000億円を上回る2,500億円以上の削減を目指す

資産運用ポートフォリオ(2026年3月末、一般勘定)*1

会計基準

IFRS

(兆円)



2024年3月末 2025年3月末 2026年3月末

デレーション	資産	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
	資産	8.1年	6.2年	5.3年
	負債(調整後)*2	7.5年	6.7年	5.2年

インカム利回り*3 3.3% 4.0% 4.1%

*1 矢印はSAA(戦略的アセット・アロケーション)に基づくアロケーションの増減の方向(2025年度末対比)

*2 負債(調整後)=実際の負債デレーション×負債時価/資産時価

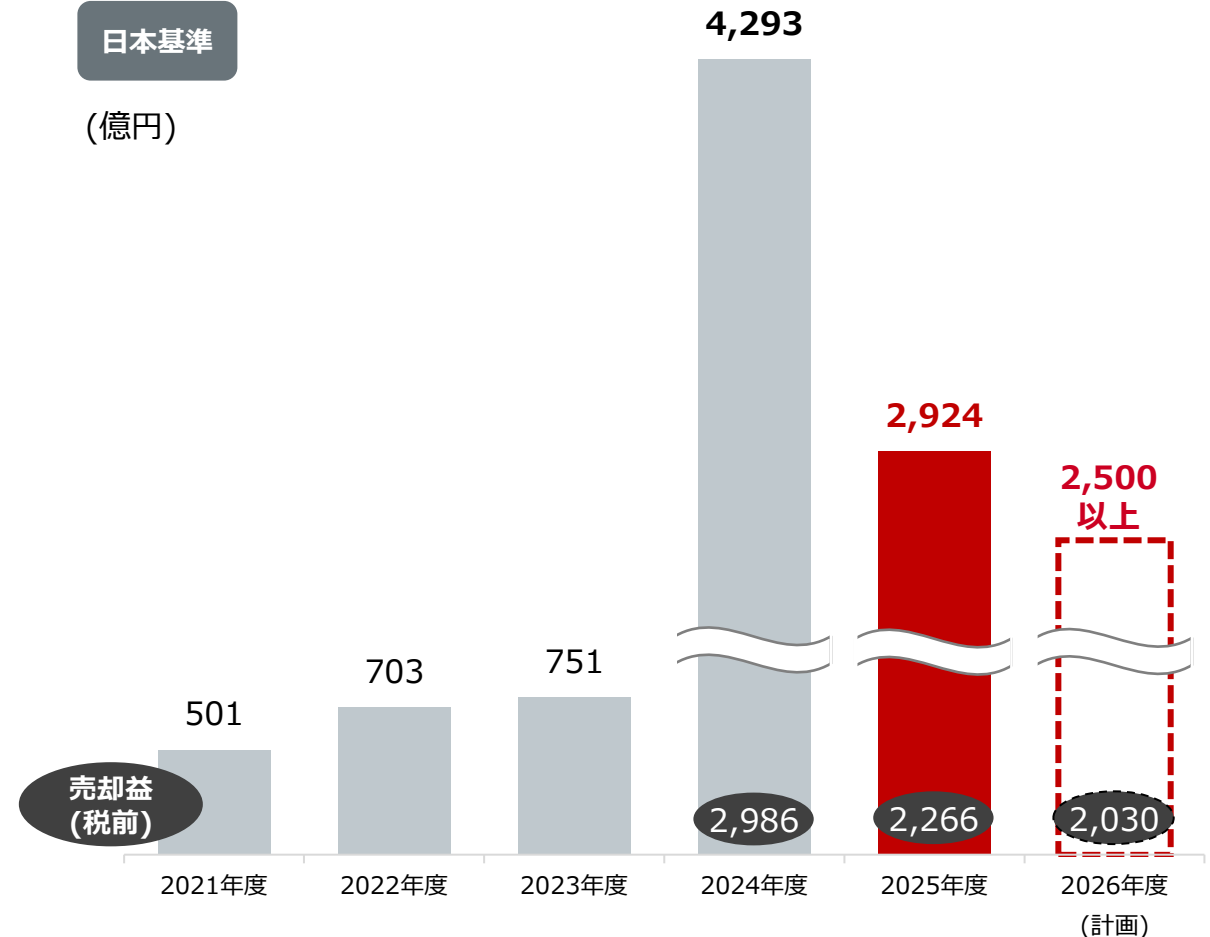
*3 日本基準、12か月平均、海外グループ会社株式等を除く

政策株式削減額の推移

会計基準

日本基準

(億円)



(参考)自動車・火災保険のコンバインド・レシオ

会計基準

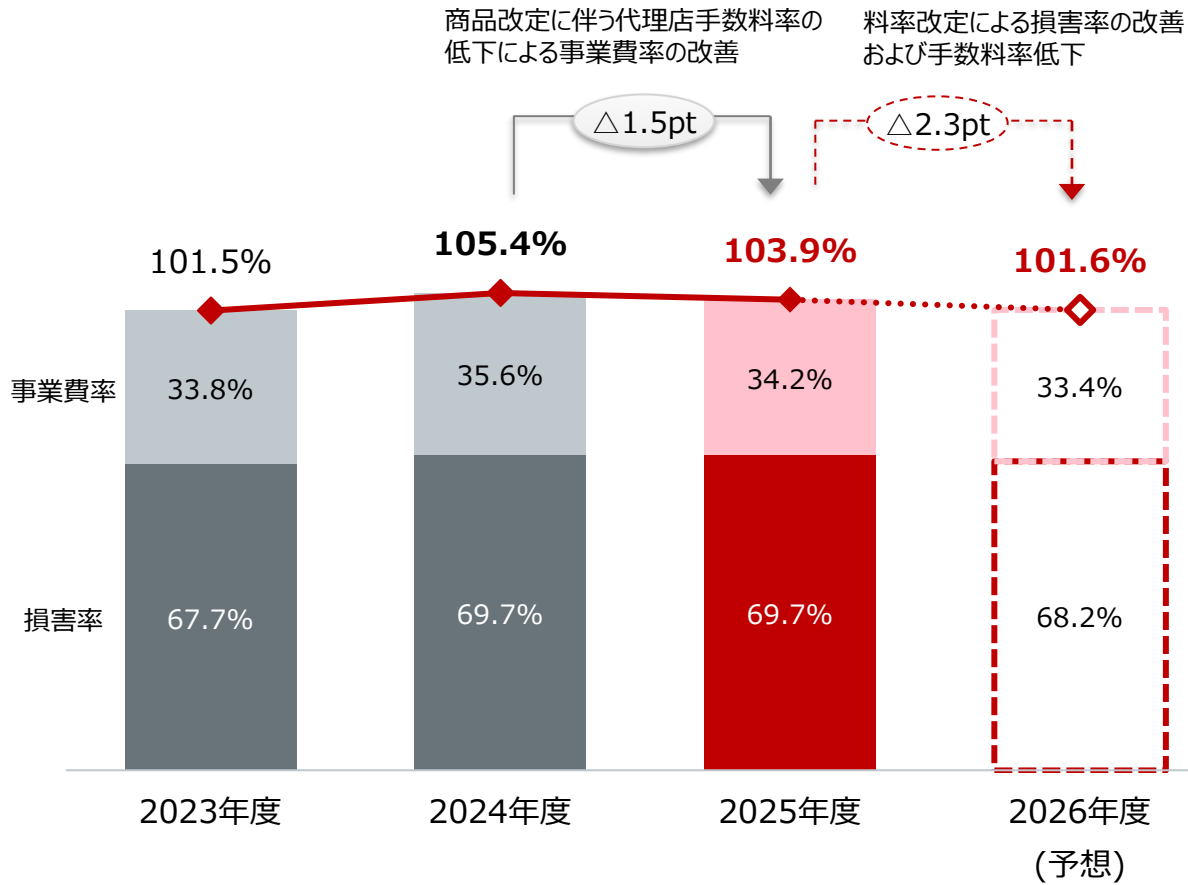
IFRS

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



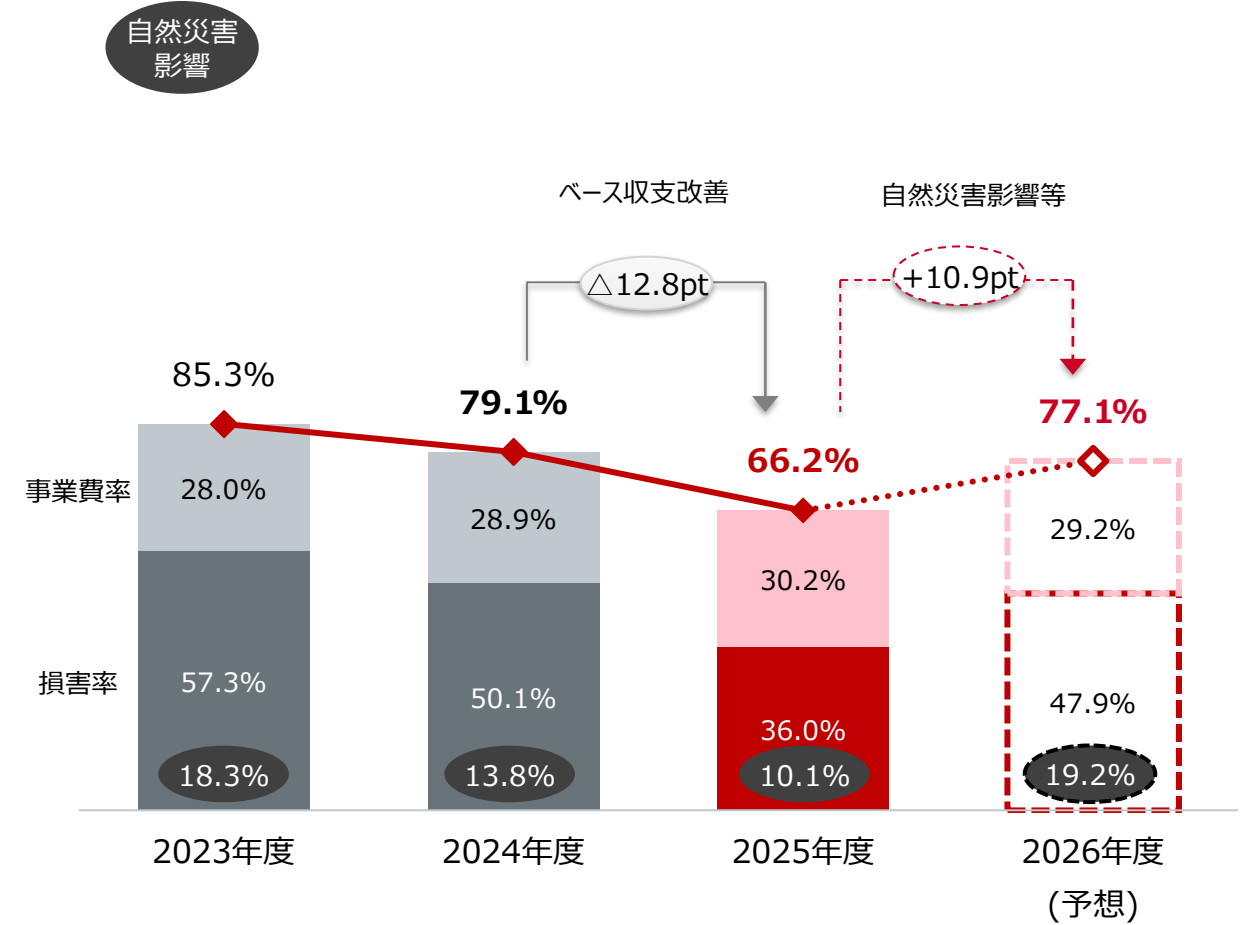
自動車保険コンバインド・レシオ

◆ コンバインド・レシオ



火災保険*コンバインド・レシオ

◆ コンバインド・レシオ



* 除く家計地震

(参考)自動車・火災保険関連の指標

会計基準

IFRS

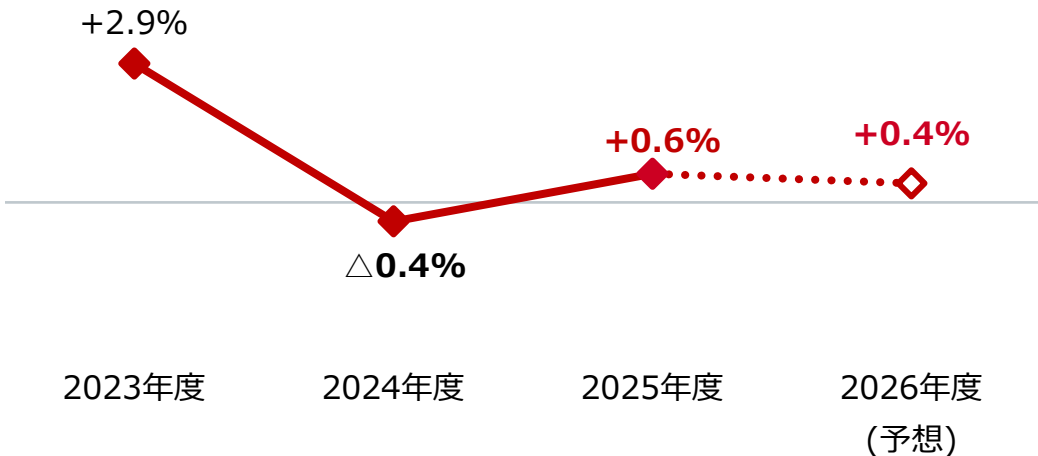
グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



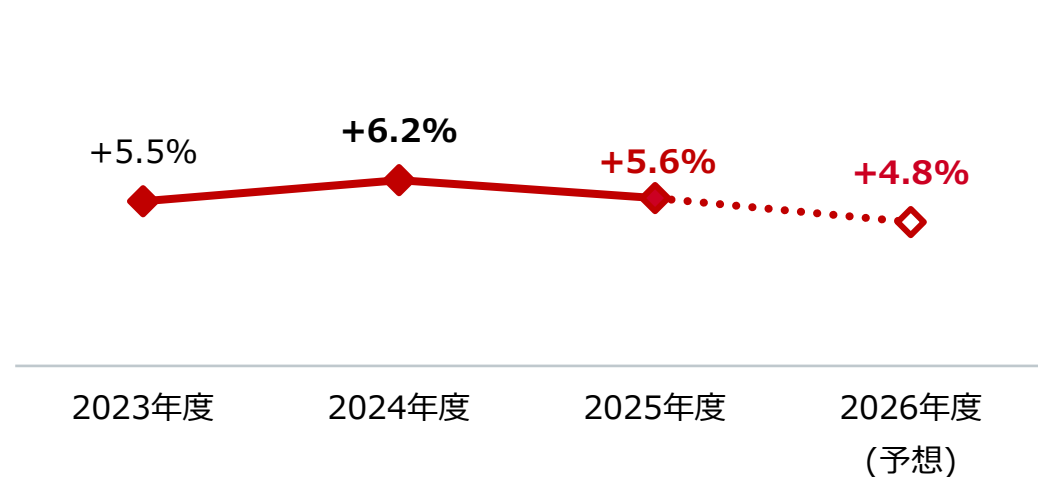
自動車保険：事故率

(対前年同期増加率)



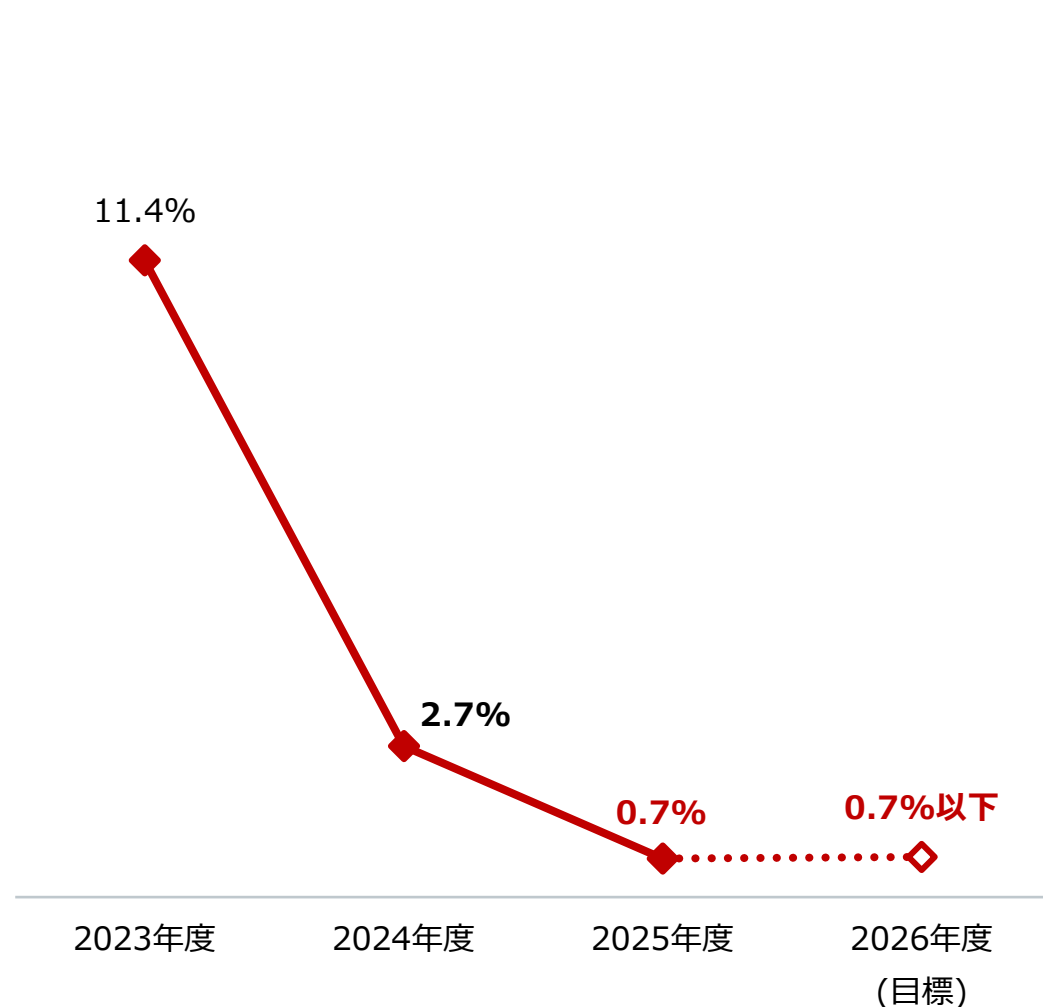
自動車保険：修理費単価上昇率*1

(対前年同期増加率)



*1 車両(自然災害影響を除く)と対物の合算、大口事故を除く

火災保険：新規契約における築古物件*2の比率



*2 築40年以上

(参考)国内自然災害

会計基準

日本基準

グループ

SOMPO P&C

SOMPOウェルビーイング

国内損保

海外保険

国内生保

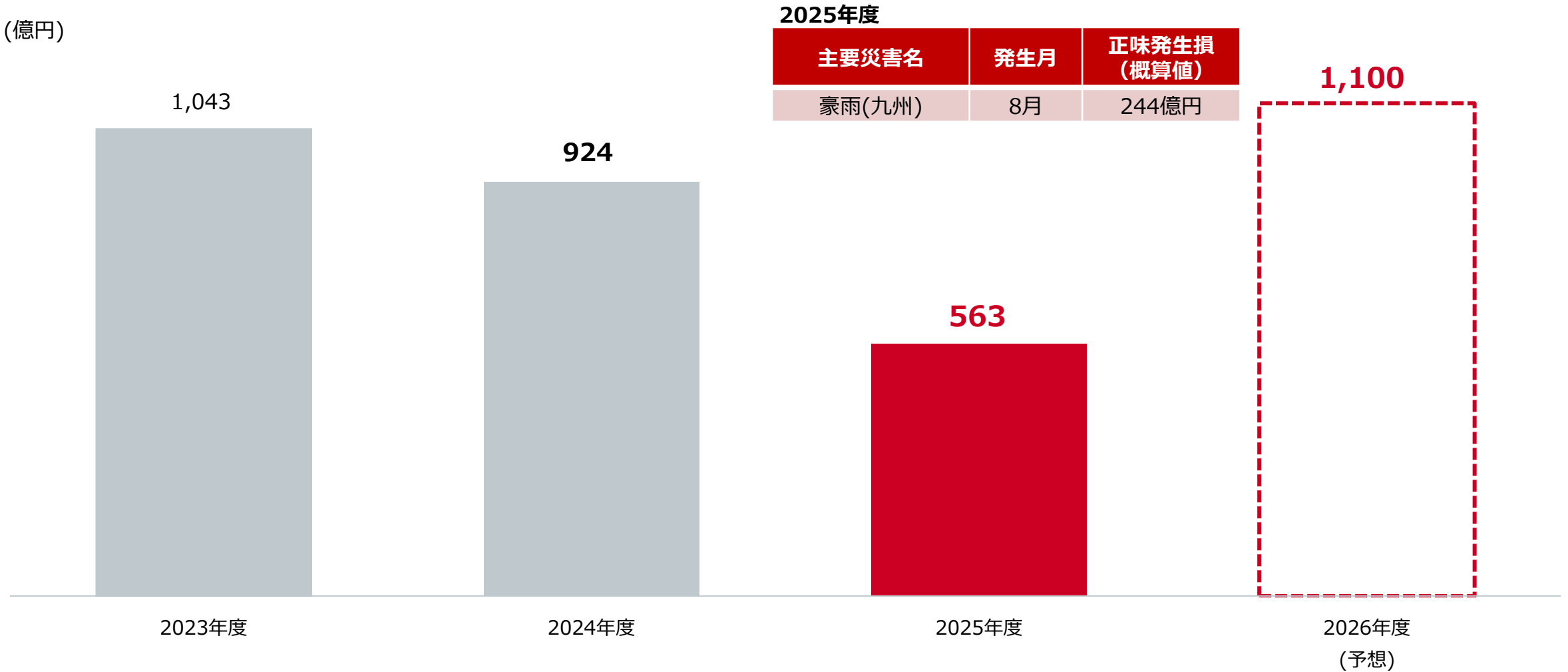
介護

SJI



国内自然災害の正味発生損(当年度発生)*

(億円)



* 除く自賠償・家計地震、割引前ベース

(参考)決算数値

会計基準

IFRS

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



(億円)	2024年度		2025年度		2026年度	
	実績	実績	対前年増減	予想	対前年増減	
保険収益(全種目合計)	25,613	26,558	+945	27,309	+750	
保険収益*1	23,354	24,326	+972	25,081	+754	
保険サービス費用*1	20,697	20,454	△243	21,885	+1,430	
発生保険金等*1	13,737	13,273	△464	14,535	+1,262	
事業費*1	6,959	7,181	+221	7,349	+168	
再保険損益*1	△1,844	△1,913	△69	△1,568	+345	
(うち支払再保険料の配分額)	△2,445	△2,448	△3	△2,311	+137	
(うち再保険者からの回収額)	601	535	△65	743	+207	
損害率*1、2	62.8%	58.2%	△4.6pt	60.6%	+2.4pt	
事業費率*1、2	33.3%	32.8%	△0.5pt	32.3%	△0.5pt	
コンバインド・レシオ*1、2	96.1%	91.0%	△5.1pt	92.9%	+1.8pt	
保険サービス損益*1	812	1,958	+1,146	1,627	△330	
金融損益	740	2,314	+1,573	2,064	△249	
(うち投資損益)	971	2,664	+1,693	2,457	△207	
(うち保険金融損益)*1	△51	△197	△145	△234	△37	
当期利益	1,198	3,118	+1,920	2,854	△264	
修正利益						
金融市場由来の時価変動(税引後)	+105	△848	△954	78	+927	
その他特殊要因(税引後)*3	△74	△96	△21	△1,147	△1,050	
修正利益	1,229	2,173	+944	1,786	△387	

修正利益

*1 除く自賠責・家計地震 *2 ネットベース *3 グループ会社配当等

【事業別業績】 海外保険事業

会計基準

IFRS

海外保険事業(SIH)の業績変動要因

会計基準

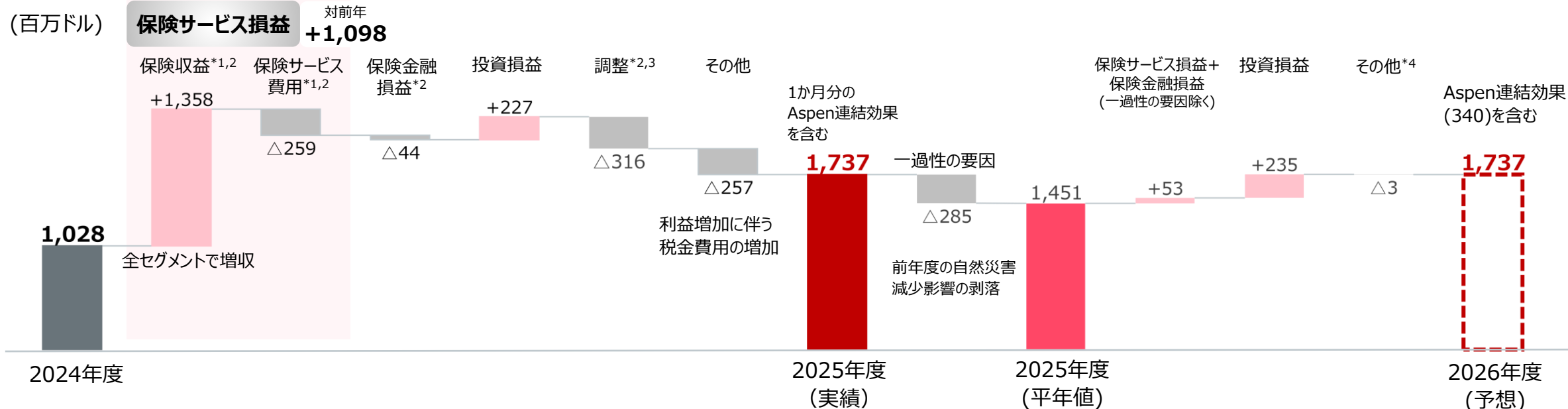
IFRS 17
(4-3月期)

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SIH			



- 2025年度のSIHの修正利益は+709百万ドル増益の1,737百万ドル。自然災害の減少と投資損益の増加が増益に寄与
- 2026年度は、規律あるアンダーライティングの継続とAspen連結効果が牽引する見込み

修正利益の増減要因



(百万ドル)	保険サービス損益		保険金融損益*2	投資損益	その他	修正利益
	保険収益*1,2	保険サービス費用*1,2				
2024年度	936	9,989	△850	1,419	△386	1,028
2025年度(実績)	2,035	11,347	△894	1,646	△857	1,737
2026年度(予想)	1,644	15,001	△808	1,882	△915	1,737

*1 保険収益は支払再保険料の配分額を控除し、保険サービス費用は再保険者からの回収額を控除したネットベース
 *2 保険サービス損益および保険金融損益などには割引影響および保険金融損益へのテクニカルな為替組替の影響が含まれるが、これらは「調整」にてオフセット
 *3 「調整」では、負債の割引影響、保険金融損益へのテクニカルな為替組替およびその他の調整事項は除外している
 *4 割引の影響および保険金融損益へのテクニカルな為替組替の影響を除外

保険収益

会計基準

IFRS 17
(4-3月期)

グループ

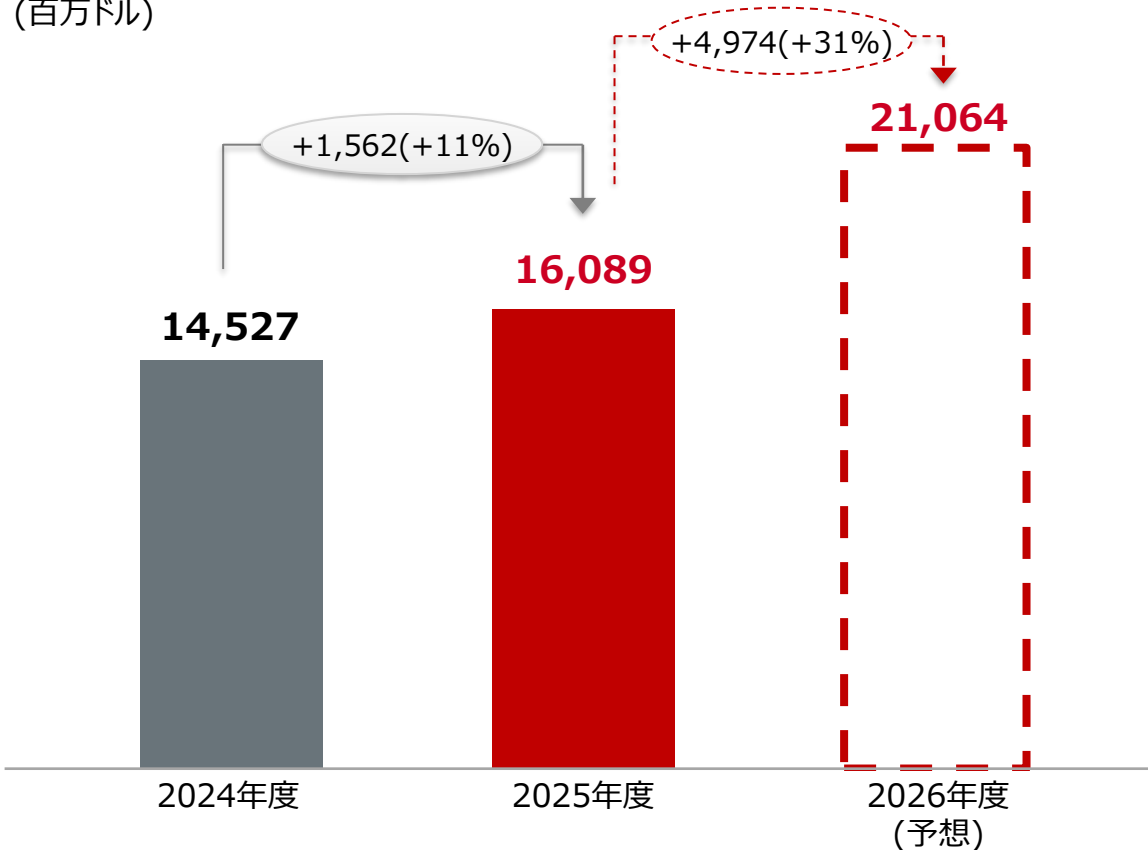
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
	SIH		



- 2025年度の保険収益は、各セグメントの力強い成長により対前年+11%(Aspenを除くと+9%)の増収
- 2026年度は、対前年+31%(Aspenを除くと+6%)の増収を見込む

保険収益*

(百万ドル)



セグメント別保険収益

(百万ドル)

	2024年度	2025年度	増減	2026年度 (予想)	増減
コマーシャル	10,171	11,107	+9.2%	-	-
再保険	3,251	3,536	+8.8%	-	-
コンシューマー	1,105	1,445	+30.8%	-	-
保険収益計	14,527	16,089	+10.8%	21,064	+30.9%

- コマーシャル**：カジュアルティと専門職業人向けが牽引
- 再保険**：カジュアルティにおける更改が良好に進捗
- コンシューマー**：主にトルコにおける自動車保険とプロパティの好調な販売による増収が主因

* 保険収益は支払再保険料を控除する前のグロスベース

コンバインド・レシオ

会計基準

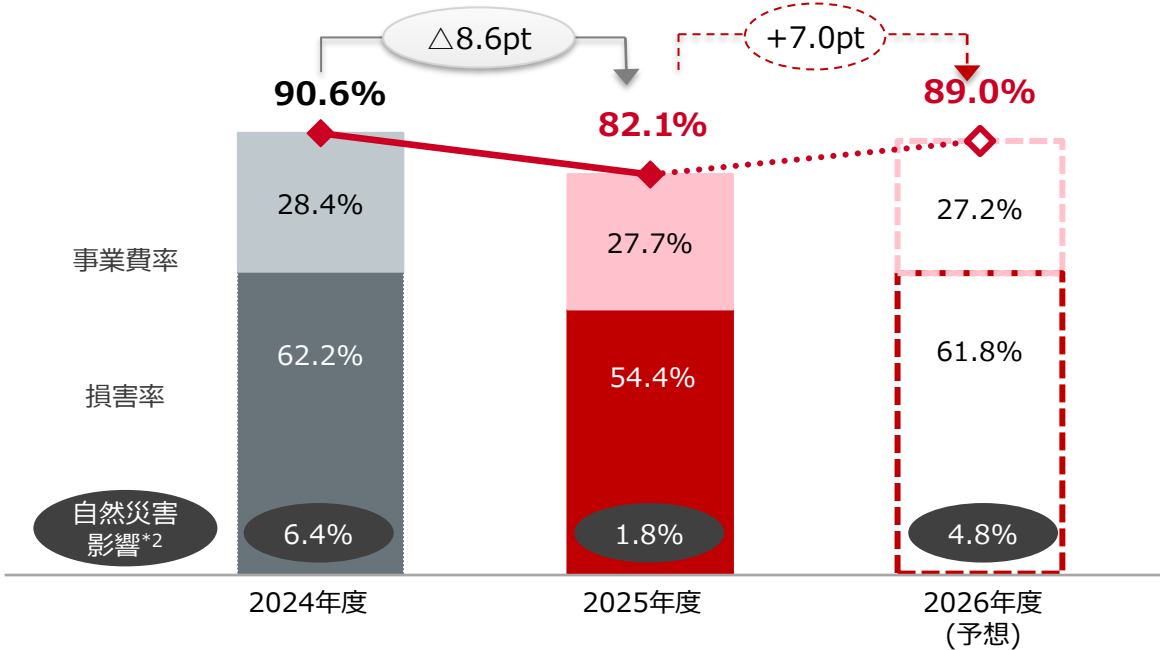
IFRS 17
(4-3月期)

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SIH			



- 2025年度のコンバインド・レシオは、自然災害の発生が例年を下回ったことや割引の影響により改善

コンバインド・レシオ(割引影響含む)*1



当年度発生自然災害(百万ドル)	2024年度	2025年度	2026年度(予想)
	638	203	725

(参考)セグメント別コンバインド・レシオ

	2024年度	2025年度	増減	2026年度(予想)
コマーシャル	88.3%	84.0%	△4.3pt	-
再保険	85.9%	66.0%	△19.9pt	-
コンシューマー	119.3%	109.0%	△10.3pt	-
コンバインド・レシオ計(割引影響含む)	90.6%	82.1%	△8.6pt	89.0%
割引影響	△9.5pt	△10.9pt	△1.5pt	△7.3pt
コンバインド・レシオ計(割引影響除く)	100.1%	93.0%	△7.1pt	96.3%

- コマーシャル：プロパティの改善
- 再保険：プロパティの改善
- コンシューマー：自動車保険およびプロパティの改善

*1 海外保険事業におけるコンバインド・レシオ(割引影響含む)の定義は次のとおり：(保険サービス費用-再保険者からの回収額)÷(保険収益-支払再保険料の配分額)

*2 自然災害影響の定義は次のとおり：(自然災害発生損(割引影響除く)-再保険者からの回収額)÷(保険収益-支払再保険料の配分額(還元保険料を除く))

投資損益

会計基準

IFRS 17
(4-3月期)

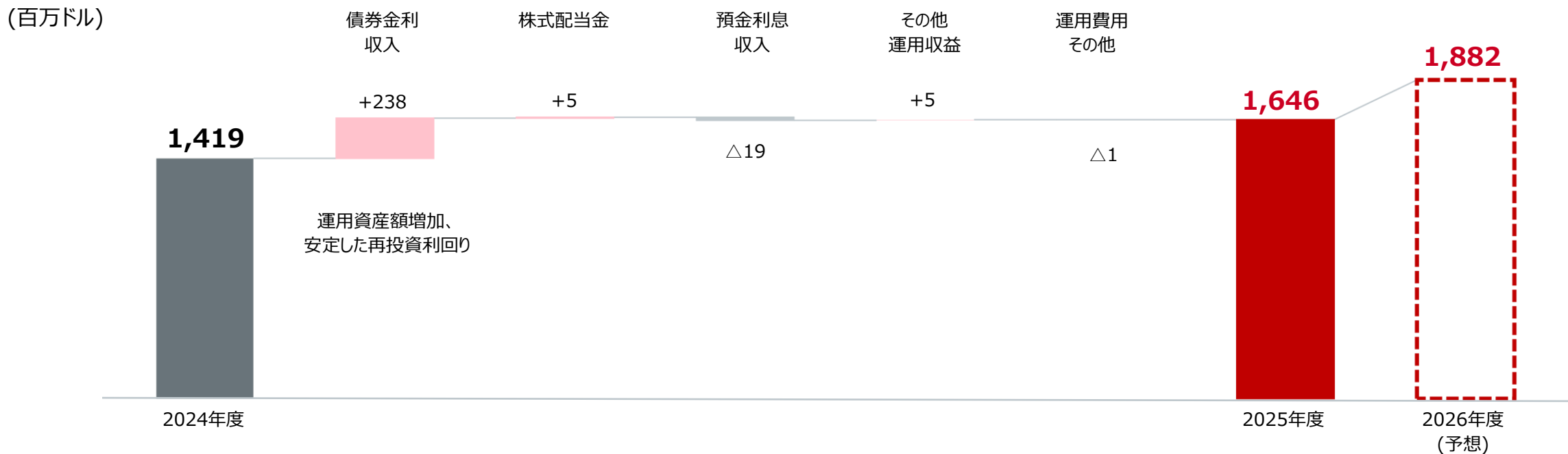
グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SIH			



- 投資損益は、運用資産額の増加と安定した利回りにより、継続的に拡大
- Aspen連結に伴う資金分配による運用資産額の減少影響は受けるものの、Aspen連結による2026年度の貢献は330百万ドル程度を見込む

投資損益の増減要因



(百万ドル)	債券金利収入	株式配当金	預金利息収入	その他運用収益	運用費用その他	投資損益
2024年度	1,226	53	124	69	△54	1,419
2025年度	1,464	58	105	74	△55	1,646
2026年度(予想)	1,623	59	204	49	△55	1,882

資産運用ポートフォリオ

会計基準

IFRS 17
(4-3月期)

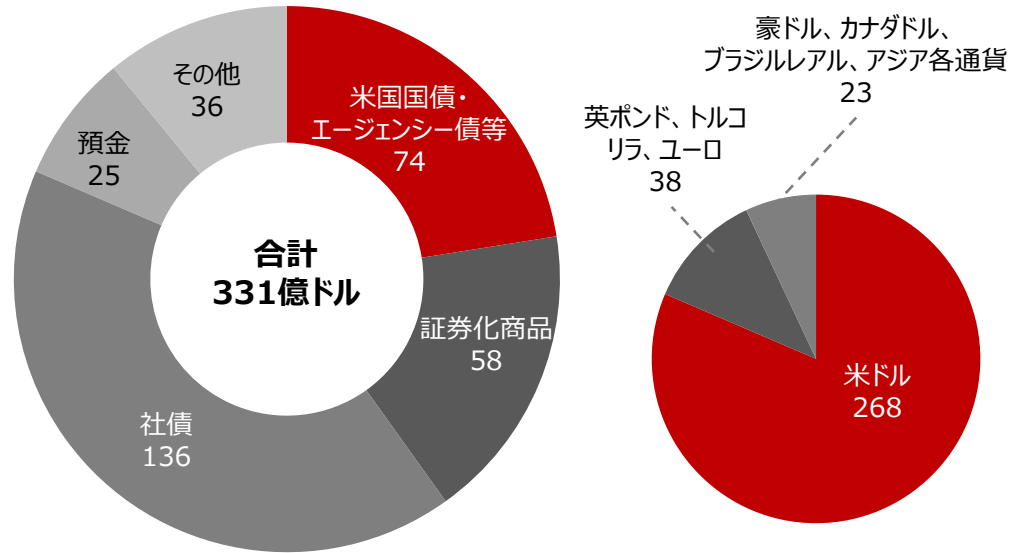
グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SIH			



- 2025年度末の債券簿価利回りは6%台を維持
- 同期末の運用資産額はAspen連結効果と保険引受からのキャッシュフローが牽引し、対前年+106億ドル増加
- 2026年度においても運用資産額の成長トレンドは維持

資産運用ポートフォリオ(2026年3月末)*

(億ドル)

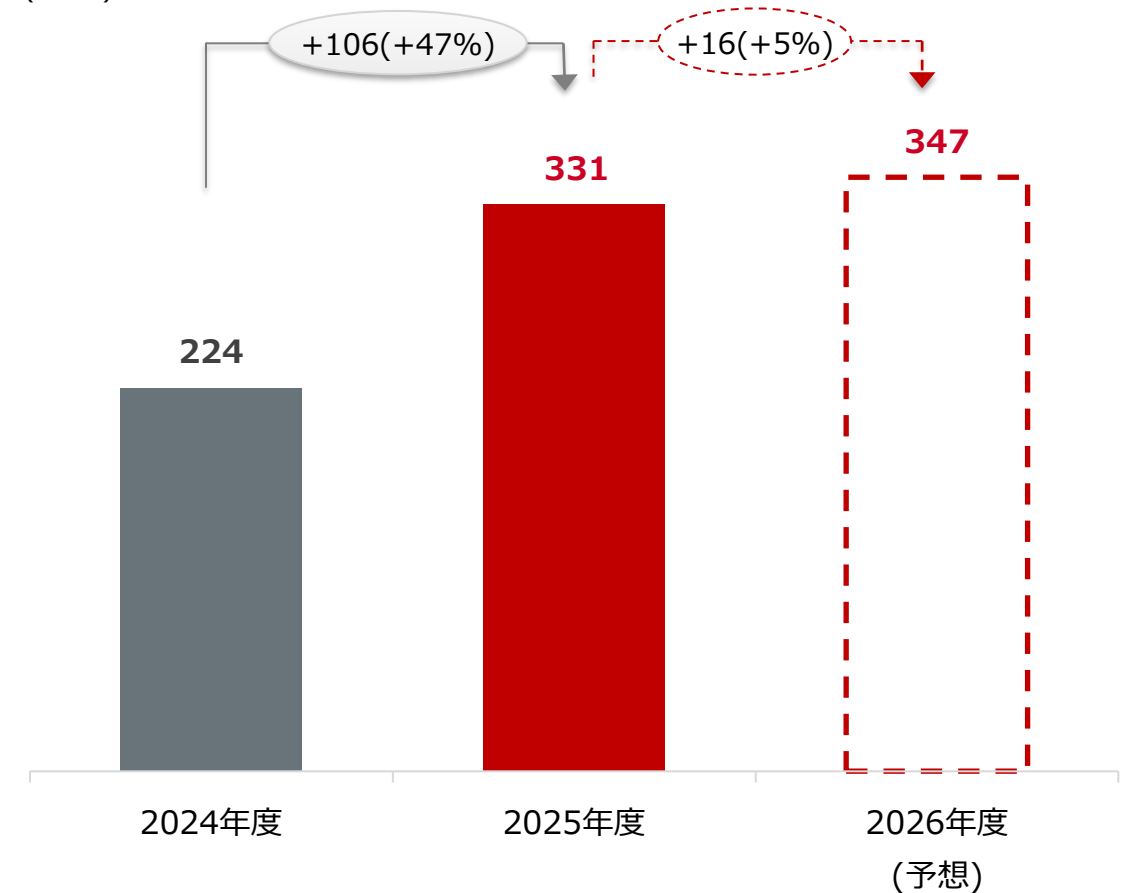


2024年3月 2025年3月 2026年3月

債券簿価利回り		5.7%	6.3%	6.0%
デュレーション	資産	3.2年	3.3年	3.2年
	負債	2.3年	2.6年	2.8年

運用資産額

(億ドル)



* SIH連結外の海外グループ会社および事業用現金等を含まない

(参考)決算数値

会計基準

IFRS 17
(4-3月期)

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
	SIH		



	2024年度 実績	2025年度 実績	対前年 増減	2026年度 予想	対前年 増減
保険収益	14,527	16,089	+1,562	21,064	+4,974
保険サービス費用	12,352	12,964	+611	18,217	+5,253
再保険損益	△1,238	△1,090	+147	△1,202	△111
(うち支払再保険料の配分額)	△4,538	△4,742	△203	△6,063	△1,320
(うち再保険者からの回収額)	3,300	3,652	+351	4,860	+1,208
損害率 (割引影響含む)	62.2%	54.4%	△7.8pt	61.8%	+7.4pt
事業費率	28.4%	27.7%	△0.7pt	27.2%	△0.5pt
コンバインド・レシオ (割引影響含む)	90.6%	82.1%	△8.6pt	89.0%	+6.9pt
保険サービス損益	936	2,035	+1,098	1,644	△390
保険金融損益	△850	△894	△44	△808	+86
投資損益	1,419	1,646	+227	1,882	+235
その他	△386	△857	△471	△915	△58
当期利益(SIH)	1,119	1,930	+811	1,803	△127
運用資産に係る時価変動(為替変動含む)	△154	△61	+93	△11	+50
保険負債に係る割引差額等	△94	△343	△249	△285	+58
有価証券の売却損益等	157	211	+54	231	+20
修正利益(SIH)	1,028	1,737	+709	1,737	+0
修正利益(海外保険事業*)	1,046	1,755	+709	1,753	△2
当期利益(海外保険事業*)	1,737	2,945	+1,207	2,910	△35
修正利益(海外保険事業*)	1,597	2,653	+1,055	2,800	+146

ドルベース
(百万ドル)

SIH

海外
保険
事業

円ベース
(億円)

* 「海外保険事業」はSIH連結外の海外グループ会社を含む

【事業別業績】 国内生保事業

会計基準

IFRS

国内生保事業の業績変動要因

会計基準

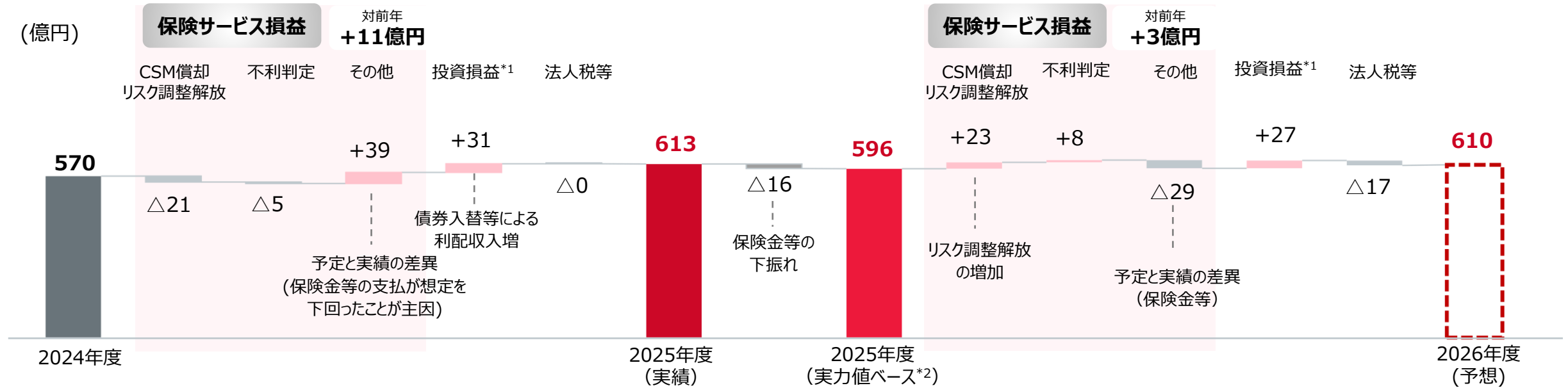
IFRS

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



- 2025年度の修正利益は、保険金等の支払の下振れや、債券入替等による利配収入増を主因に、対前年+42億円増益の613億円
- 保険金等の下振れの剥落による影響があるものの、投資損益の増加などでオフセットし、2026年度の修正利益は610億円を見込む

修正利益の増減要因



(億円)	保険サービス損益			投資損益	法人税等	修正利益
	CSM償却 リスク調整解放	不利判定	その他			
2024年度	811	832	△21	19	△260	570
2025年度(実績)	822	810	△27	51	△260	613
2026年度(予想)	809	834	△18	78	△277	610

*1 投資損益 = 一般勘定における「金利収益+その他投資損益-保険金融費用」

*2 保険金等の支払を想定トレンドに補正

年換算保険料

会計基準

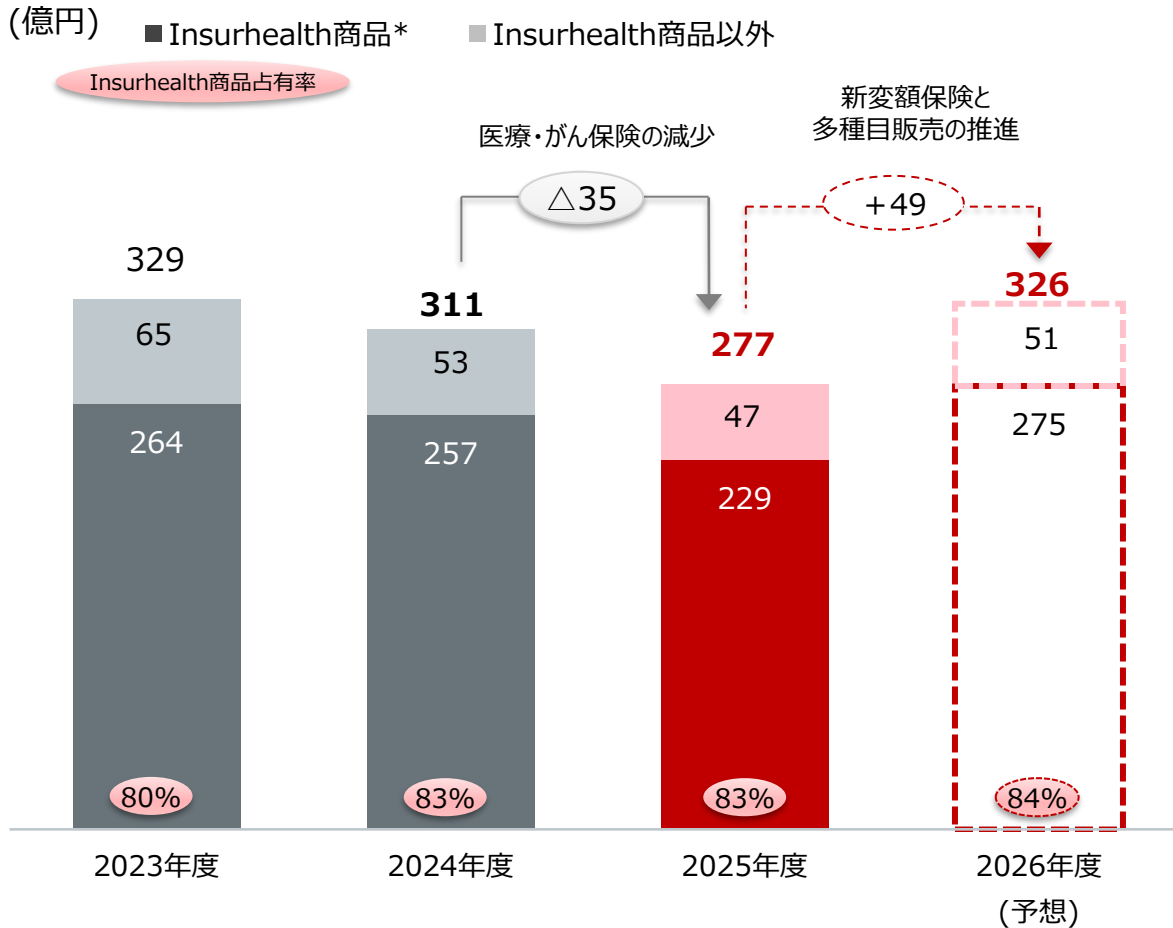
IFRS

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護

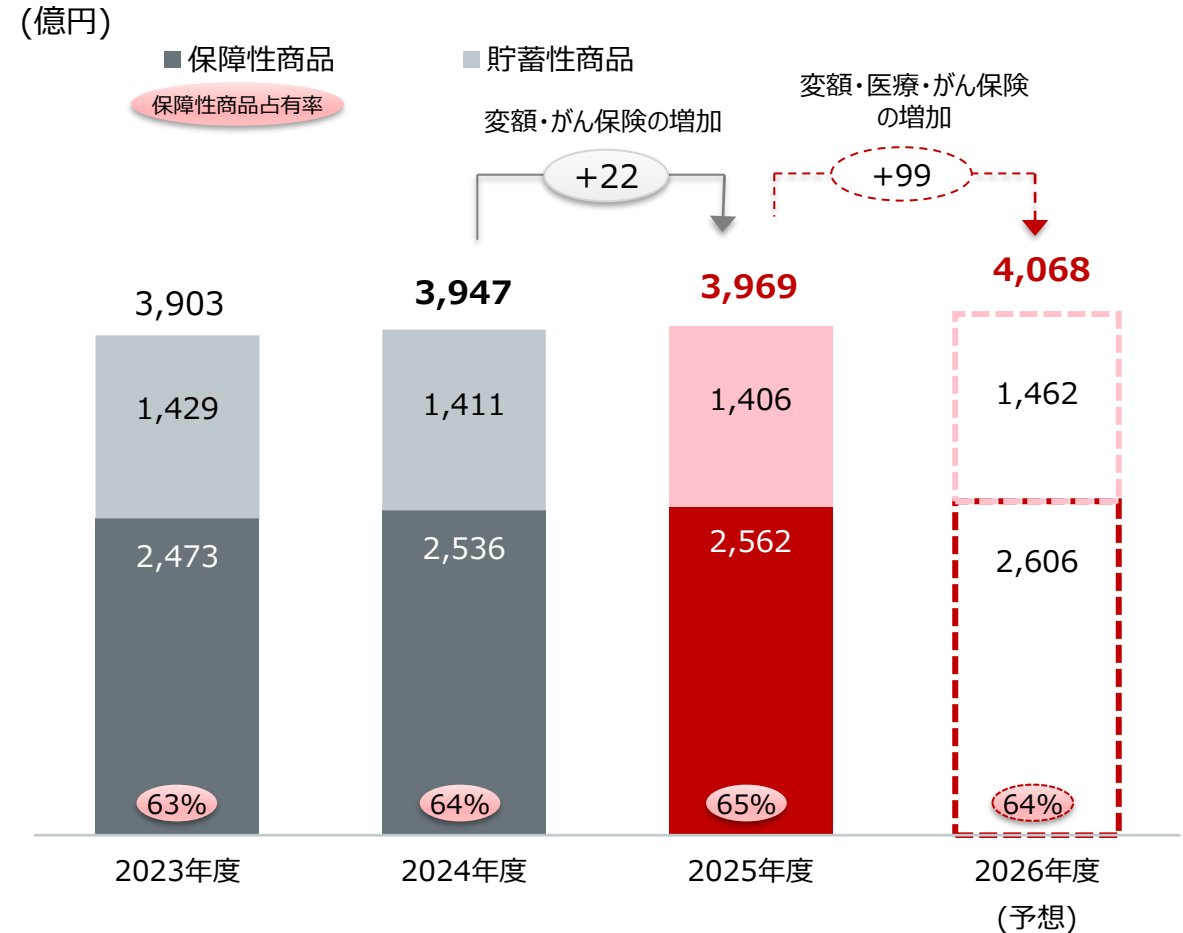


- 新契約年換算保険料は、医療・がん保険の減少で2025年度は減収したが、新変額保険(2025年12月発売)の効果により、2026年度は増収を見込む
- 保有契約年換算保険料は、変額・がん保険の積み上げにより着実に増加

新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料



* 保険本来の役割(Insurance)と健康をサポートする機能(Healthcare)を組み合わせた新たな価値

CSM・契約消滅率

会計基準

IFRS

グループ

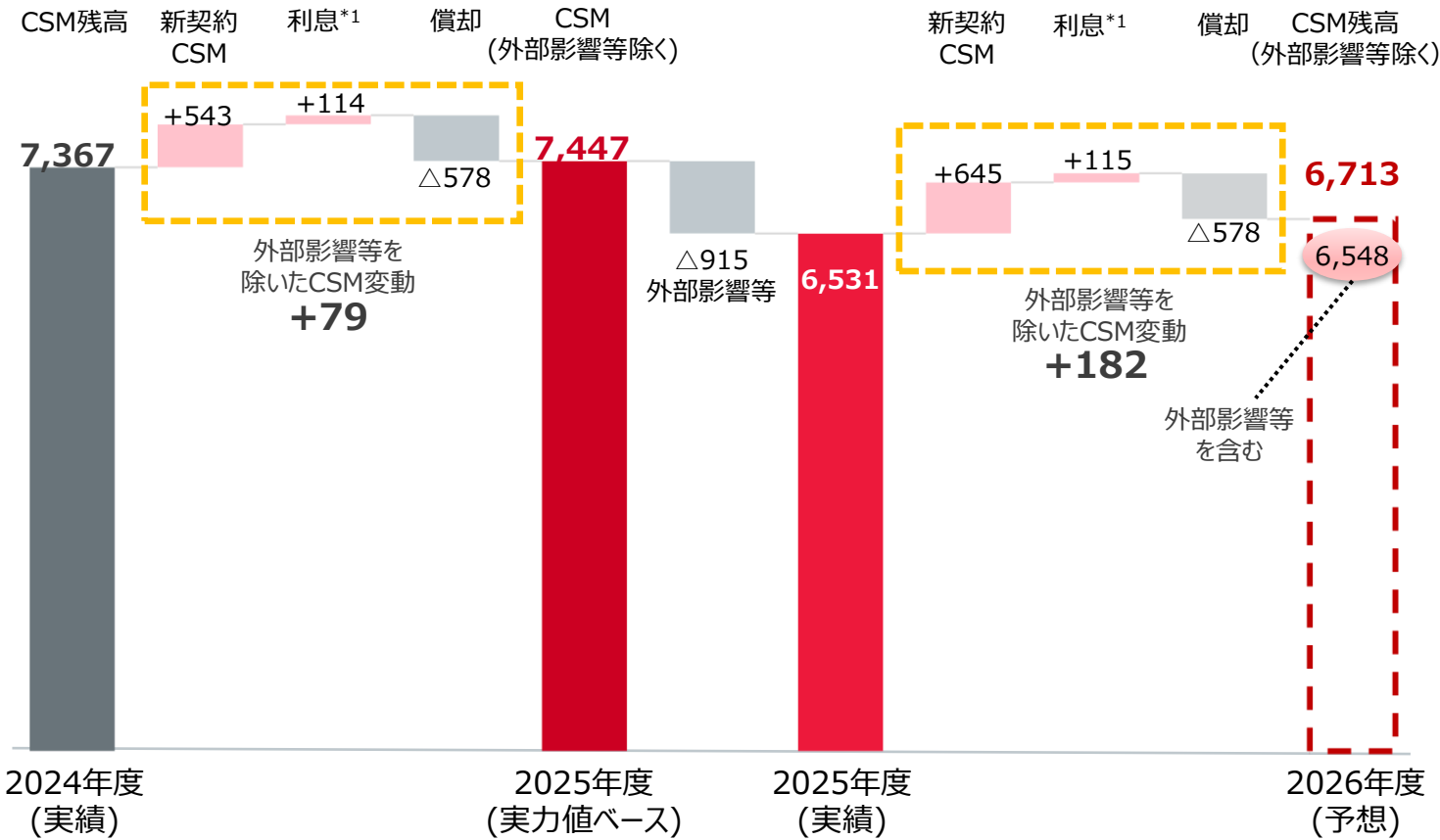
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



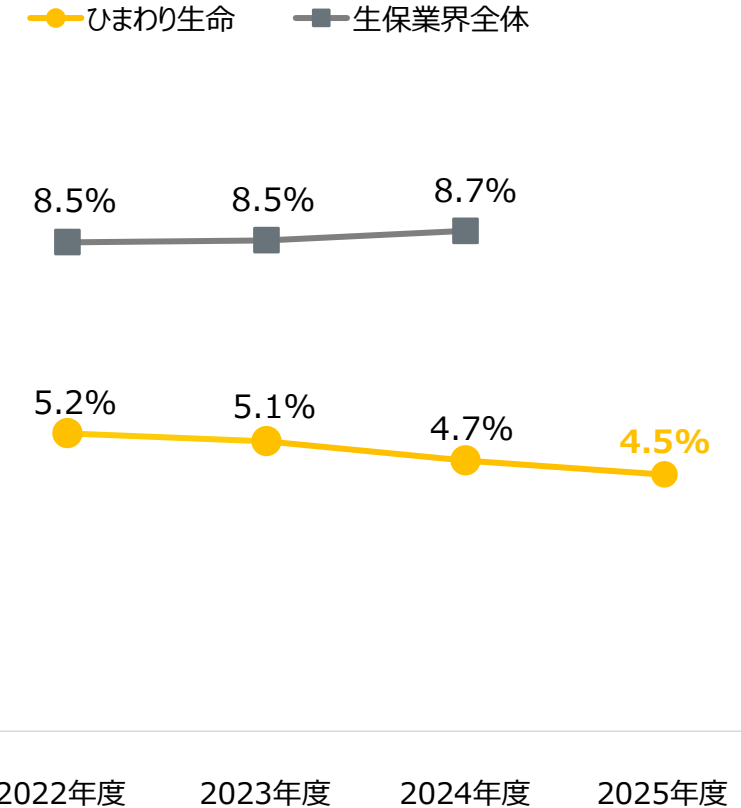
- 新契約CSMの積み上げにより、金利・インフレ率上昇等の外部影響を除いたCSM変動は着実に増加
- 保障性商品中心のポートフォリオにより、契約消滅率は低水準を維持(金利上昇の影響は限定的)

CSM

(億円)



(参考)契約消滅率*2



*1 変額保険にかかる利息を除く
*2 他社開示資料を基に当社作成

資産運用ポートフォリオ・投資損益

会計基準

IFRS

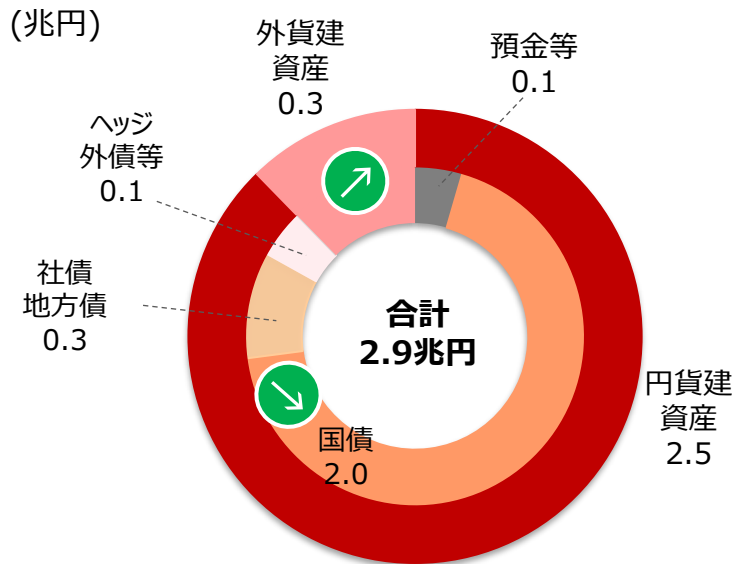
グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



- 国内債を中心としたポートフォリオにより、金利リスクを適切にコントロール
- 2026年度の資産運用収益は、債券入替に伴う利配増加等で+50億円の増益を見込む

資産運用ポートフォリオ(2026年3月末、一般勘定)*1



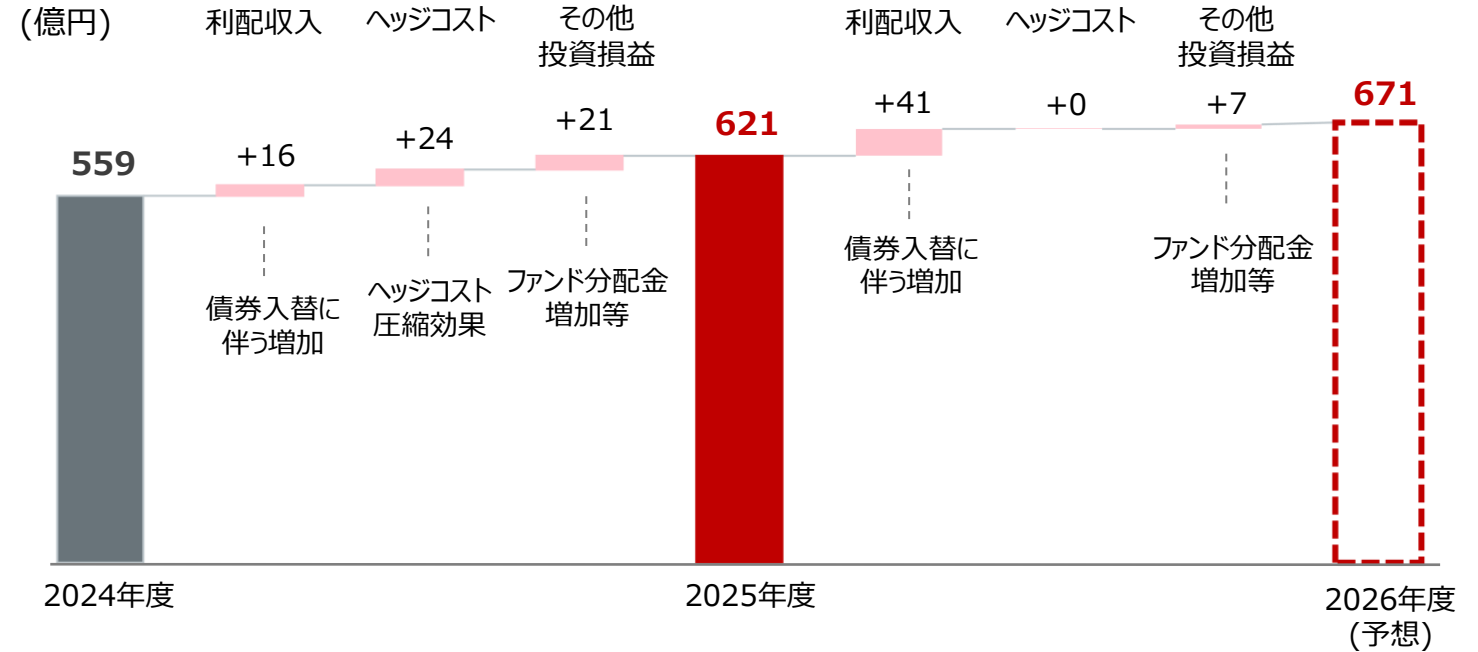
	2024年 3月末	2025年 3月末	2026年 3月末
インカム利回り	1.6%	1.6%	1.7%
デューレーション			
資産	16年	16年	14年
負債(調整後)*2	17年	16年	13年
金利リスク(億円)	1,134	888	599

(参考)保有債券の格付構成：BB格以下の保有なし

*1 矢印はアロケーションの増減の方向(2025年度末対比)

*2 実際の負債デューレーション×負債時価÷資産時価

金利収益+その他投資損益の増減要因



(億円)	利配収入	ヘッジコスト	その他投資損益	合計
2024年度	564	△27	22	559
2025年度	580	△2	43	621
2026年度(予想)	621	△2	51	671

(参考)決算数値

会計基準

IFRS

グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



(億円)	2024年度 実績	2025年度 実績	対前年 増減	2026年度 予想	対前年 増減
新契約年換算保険料	311	277	△33	326	+49
保険サービス損益	811	822	+11	809	△13
CSM償却+リスク調整解放	832	810	△21	834	+23
不利判定	△21	△27	△5	△18	+8
その他	△0	39	+39	△7	△46
投資損益	19	51	+31	78	+27
金利収益 + その他投資損益	559	621	+62	671	+50
保険金融費用	△539	△570	△30	△593	△23
その他損益	△36	△19	+17	△29	△10
法人税等	△223	△240	△17	△247	△7
修正利益	570	613	+42	610	△3
有価証券売却損益・為替影響	△182	115	+297	△50	△165
その他	△26	△12	+14	△11	+0
上記にかかる税金等	△62	△29	+33	17	+47
当期利益	298	686	+387	566	△120

修正利益ベース

【事業別業績】 介護事業

会計基準

IFRS

介護事業の業績変動要因

会計基準

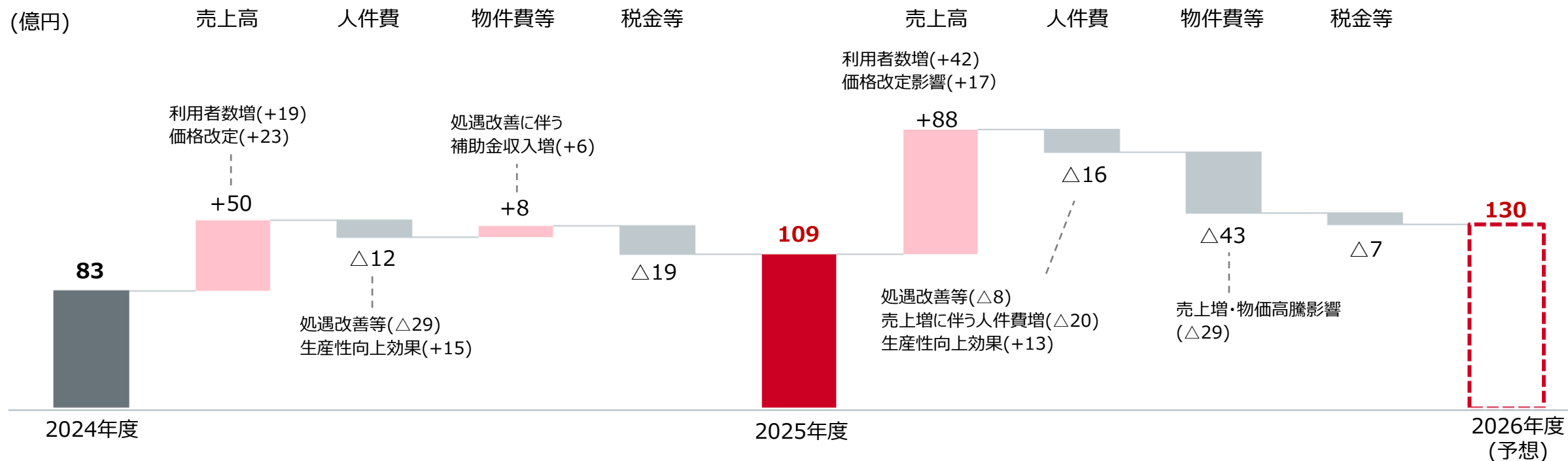
IFRS

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



- 2025年度の修正利益は、処遇改善による人件費の増加を売上増でオフセットし、対前年+25億円増益の109億円(介護事業初の100億円超)
- 2026年度においても利用者数がさらに拡大し、+20億円増益の130億円を見込む

修正利益の増減要因



(億円)	売上高	人件費	物件費等	税金等	修正利益
2024年度	1,813	944	763	22	83
2025年度	1,863	956	755	42	109
2026年度(予想)	1,952	973	798	50	130

売上高・入居率

会計基準

IFRS

グループ

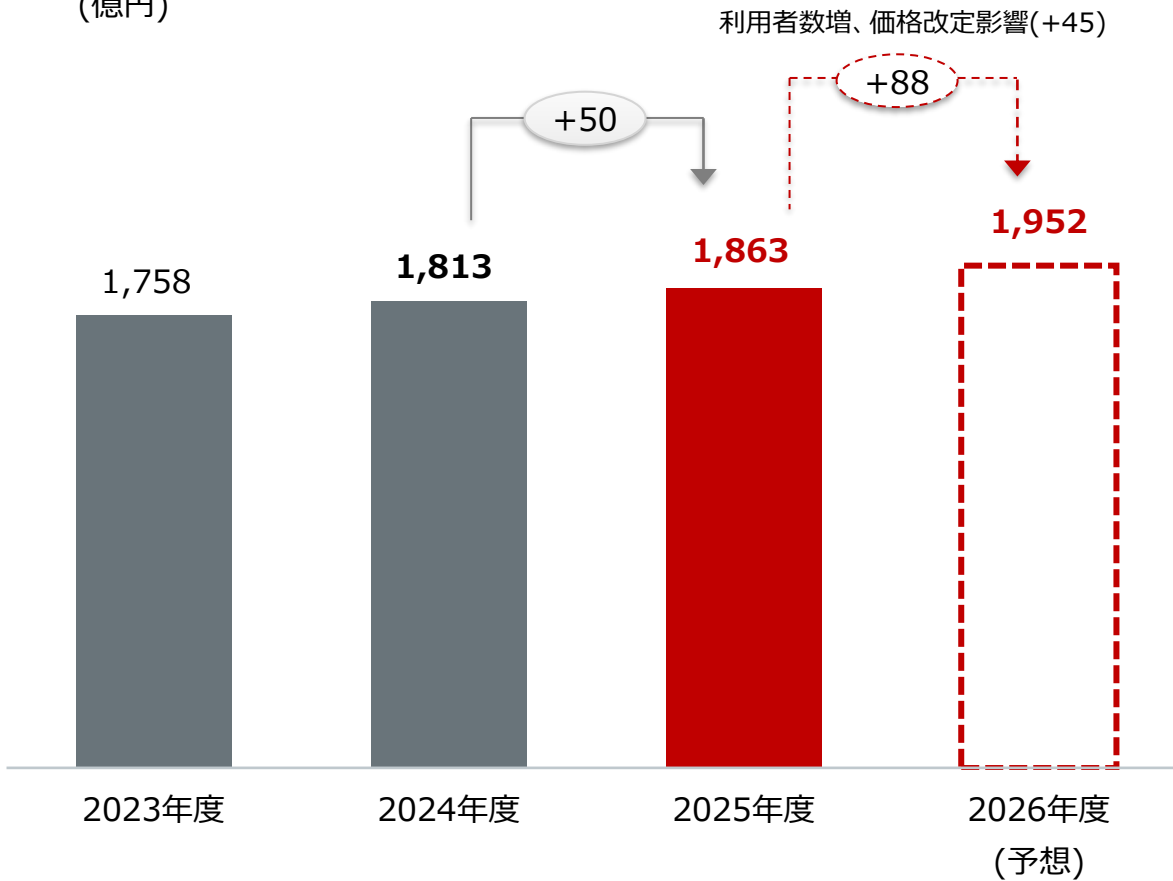
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



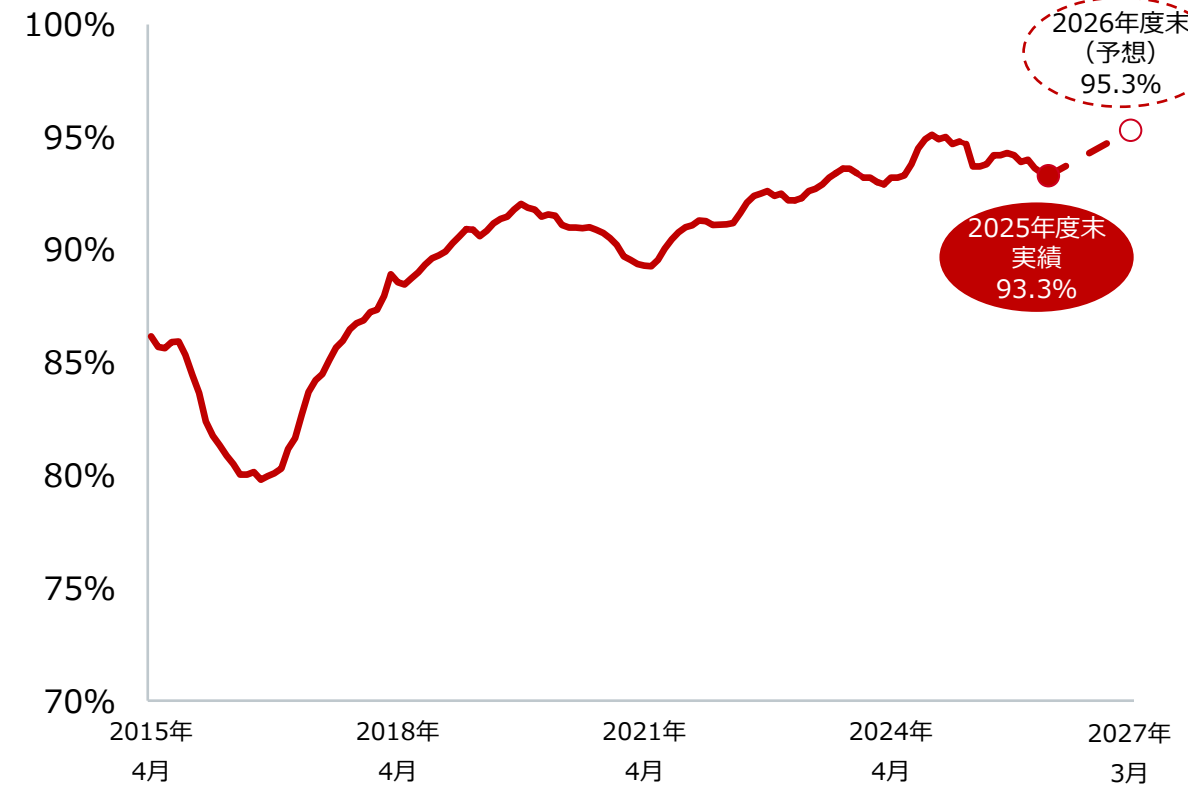
- 売上高は増収基調。2026年度は利用者増に加え、価格改定の影響もあり+88億円増収を見込む
- 入居率は2025年度末93.3%と引き続き高い水準。2026年度は入居率の低い施設に対し、重点的に対策を実施することで95.3%を目指す

介護事業の売上高

(億円)



入居率* (SOMPOケア)



* 入居率 = 入居者数 ÷ 施設定員数
 介護付きホーム、サービス付き高齢者住宅の入居率を統合して記載
 2024年度以降、一定の条件下の元、新規に開設・M&Aした施設も組入済

(参考)決算数値

会計基準

IFRS

グループ

SOMPO P&C

SOMPOウェルビーイング

国内損保

海外保険

国内生保

介護



(億円)	2024年度 実績	2025年度 実績	対前年 増減	2026年度 予想	対前年 増減
介護事業					
売上高	1,813	1,863	+50	1,952	+88
当期利益	53	79	+25	115	+36
修正利益	83	109	+25	130	+20
[SOMPOケア]					
売上高	1,600	1,645	+45	1,712	+66
人件労務費	857	865	+7	875	+10
物件費等	655	646	△8	676	+29
税金等	25	45	+19	56	+11
当期利益	43	66	+23	101	+34
修正利益	61	88	+26	103	+15

補足資料

国内損保事業(損保ジャパン)

会計基準

日本基準

IFRS修正利益の定義

国内損保事業(損保ジャパン)：正味収入保険料

会計基準

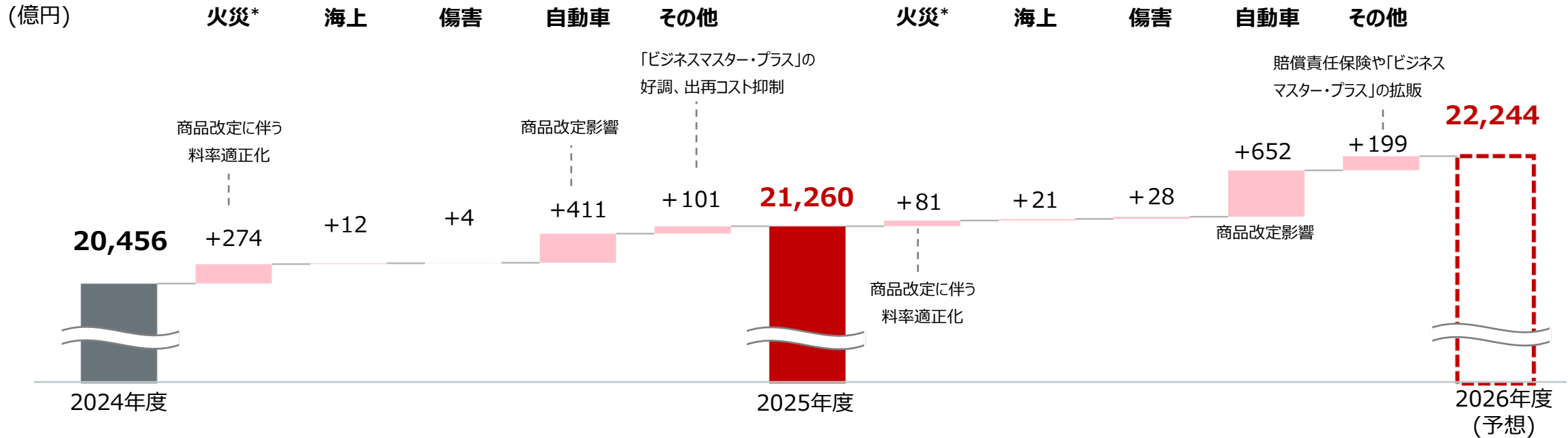
日本基準

		グループ	
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



- 2025年度は、自動車および火災保険の商品改定影響や新種保険の拡販を主因として+804億円増収の2兆1,260億円
- 2026年度は、自動車保険の商品改定影響、賠償責任保険の拡販や「ビジネスマスター・プラス」の販売が牽引し、+983億円増収の2兆2,244億円

正味収入保険料(除く自賠責・家計地震)の増減要因



(億円)	火災*	海上	傷害	自動車	その他	合計 (除く自賠責・家計地震)	合計
2024年度	3,766	533	1,535	10,951	3,668	20,456	22,299
2025年度	4,040	546	1,540	11,363	3,770	21,260	23,115
2026年度(予想)	4,122	567	1,569	12,015	3,969	22,244	24,040

* 除く家計地震

国内損保事業(損保ジャパン) : コンバインド・レシオ

会計基準

日本基準

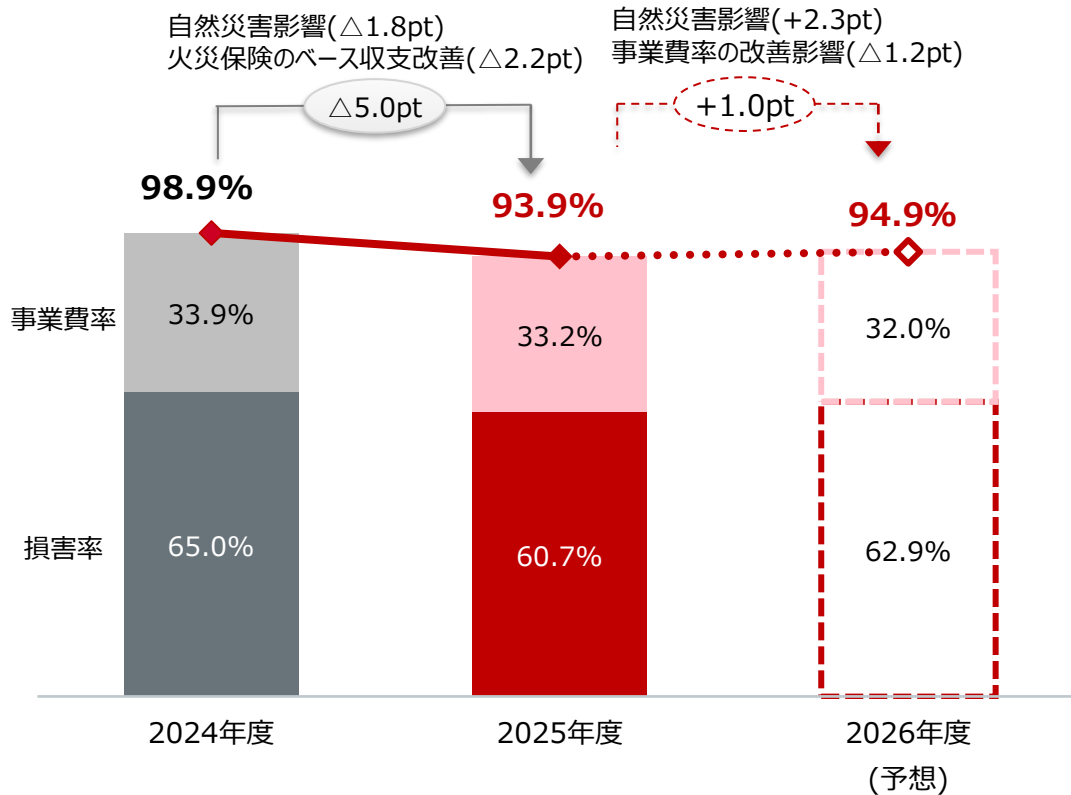
		グループ	
		SOMPO P&C	SOMPOウェルビーイング
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



- 2025年度のコンバインド・レシオは自然災害の減少や火災保険のベース収支改善による損害率の低下を主因として、△5.0pt改善の93.9%
- 2026年度は、自然災害の影響と事業費率の改善によって94.9%を見込む

コンバインド・レシオ(E/I)の推移(除く自賠責・家計地震)

◆ コンバインド・レシオ(E/I)



E/I損害率

	2024年度	2025年度		2026年度	
	実績	実績	増減	予想	増減
火災(除く家計地震)	60.3%	44.0%	△16.3pt	53.2%	+9.2pt
海上	56.9%	58.7%	+1.7pt	61.0%	+2.4pt
傷害	59.8%	58.0%	△1.8pt	58.2%	+0.3pt
自動車	69.8%	69.5%	△0.3pt	69.6%	+0.1pt
その他	59.2%	55.3%	△3.8pt	56.5%	+1.1pt
合計(除く自賠責・家計地震)	65.0%	60.7%	△4.3pt	62.9%	+2.3pt

事業費率

	2024年度	2025年度		2026年度	
	実績	実績	増減	予想	増減
事業費率 (除く自賠責・家計地震)	33.9%	33.2%	△0.7pt	32.0%	△1.2pt
社費率 (除く自賠責・家計地震)	13.3%	13.4%	+0.1pt	12.9%	△0.4pt

(参考)2025年度末の外貨建支払備金の為替影響(繰入額) : 86億円

(参考)自動車・火災保険のコンバインド・レシオ

会計基準

日本基準

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			

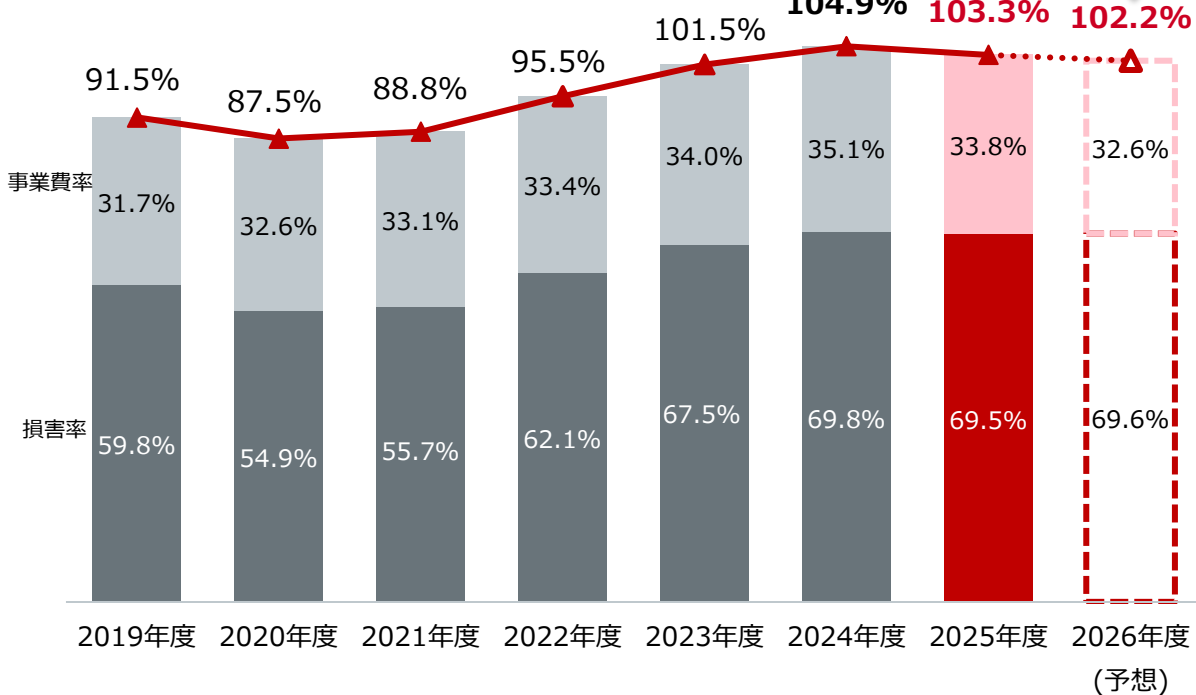


自動車保険コンバインド・レシオ

▲コンバインド・レシオ(E/I)

自然災害影響(△1.9pt)
手数料率の見直し等による事業費率低下(△1.4pt)
修理費単価の上昇等(+1.8pt)

商品改定に伴う
代理店手数料率
の低下

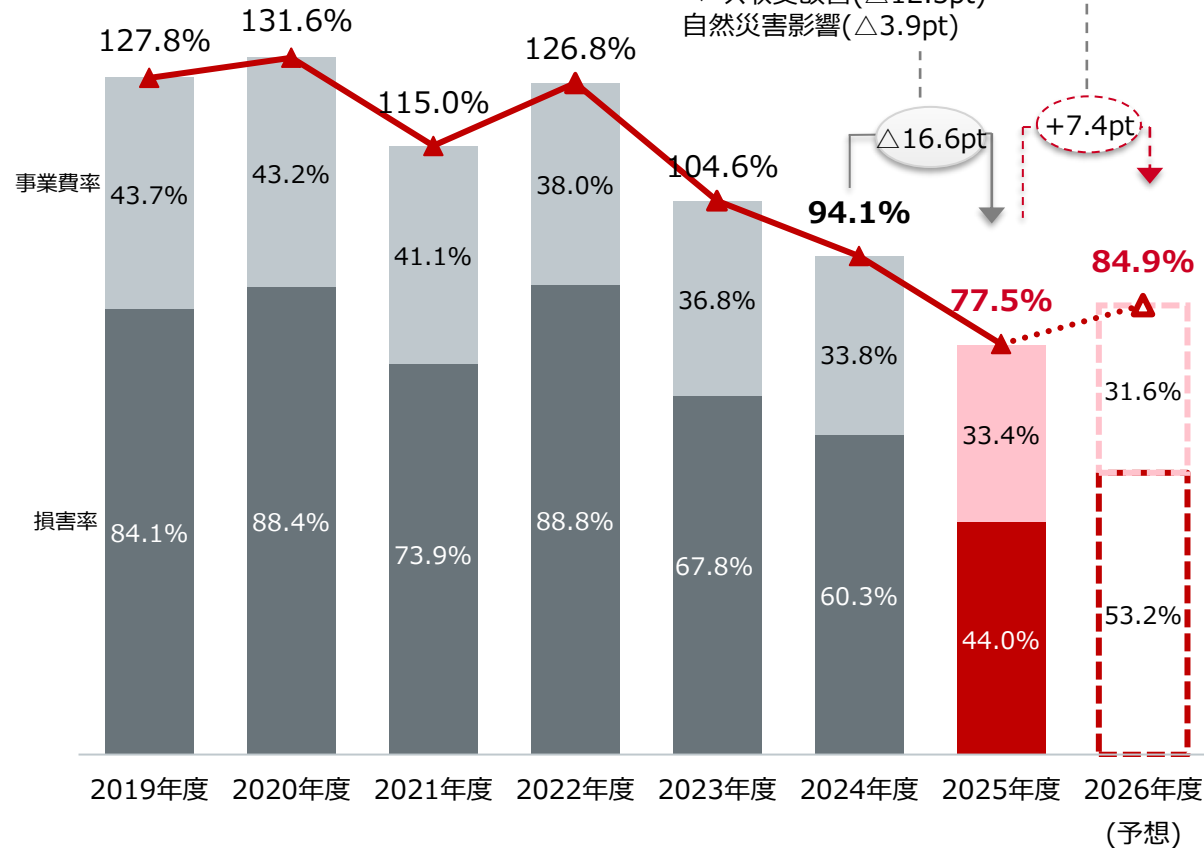


火災保険コンバインド・レシオ*

▲コンバインド・レシオ(E/I)

ベース収支改善(△12.3pt)
自然災害影響(△3.9pt)

自然災害影響(+9.5pt)
社費削減(△1.1pt)



* 除く家計地震

(参考)新種保険関連の指標

会計基準

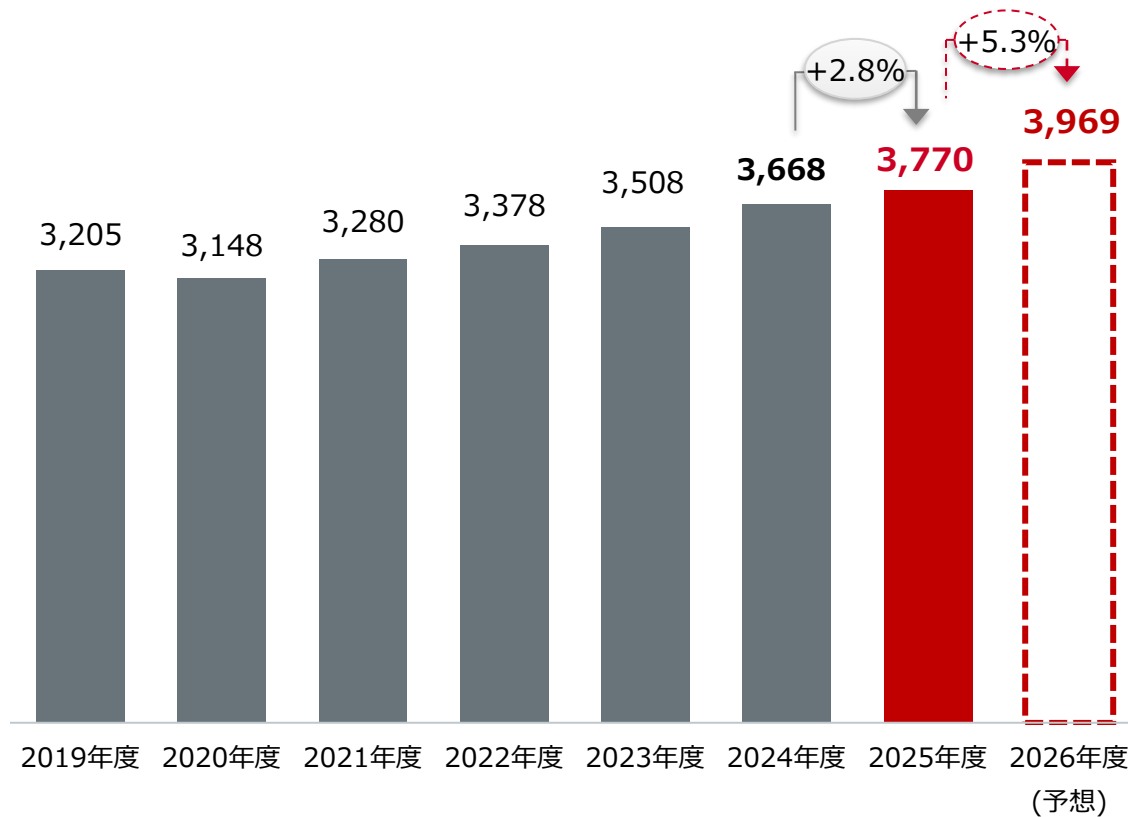
日本基準

グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			



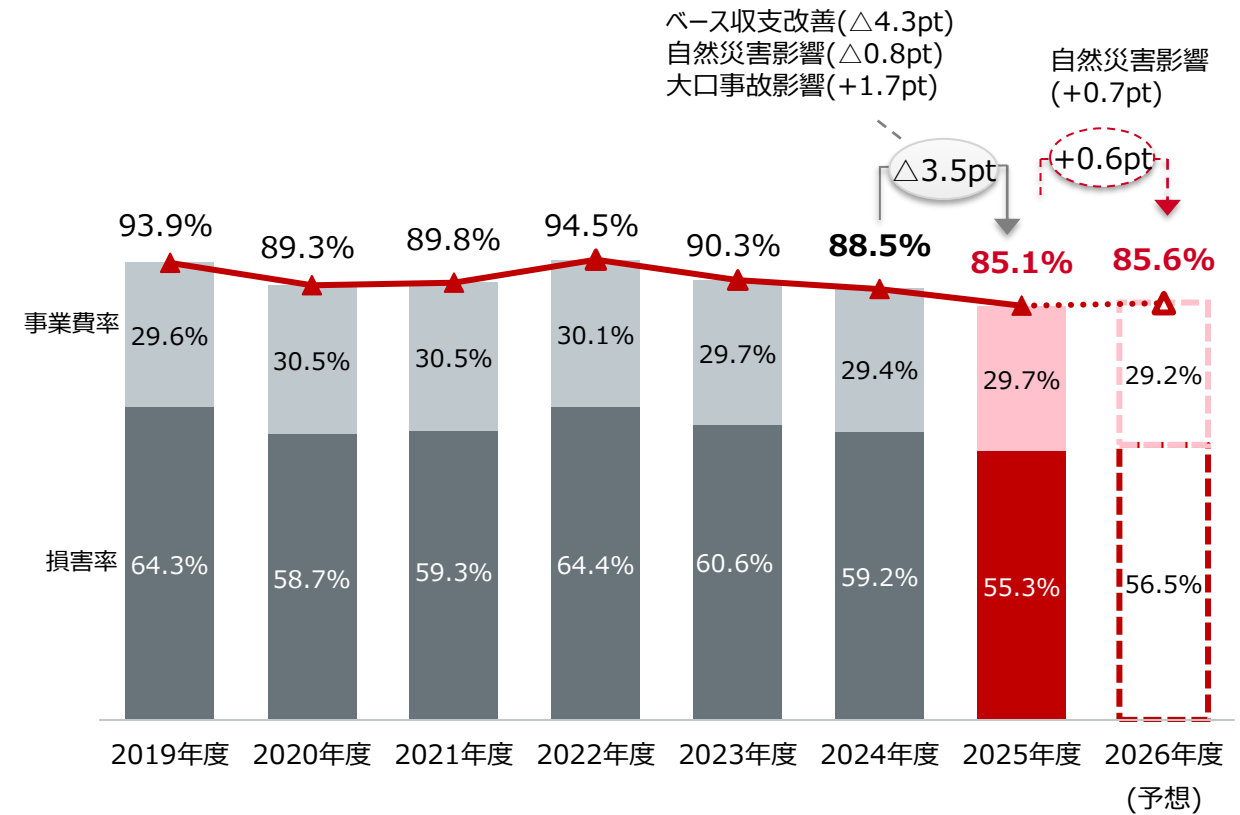
新種保険正味収入保険料

(億円)



新種保険コンバインド・レシオ

▲コンバインド・レシオ(E/I)



(参考)IFRS修正利益の定義

会計基準

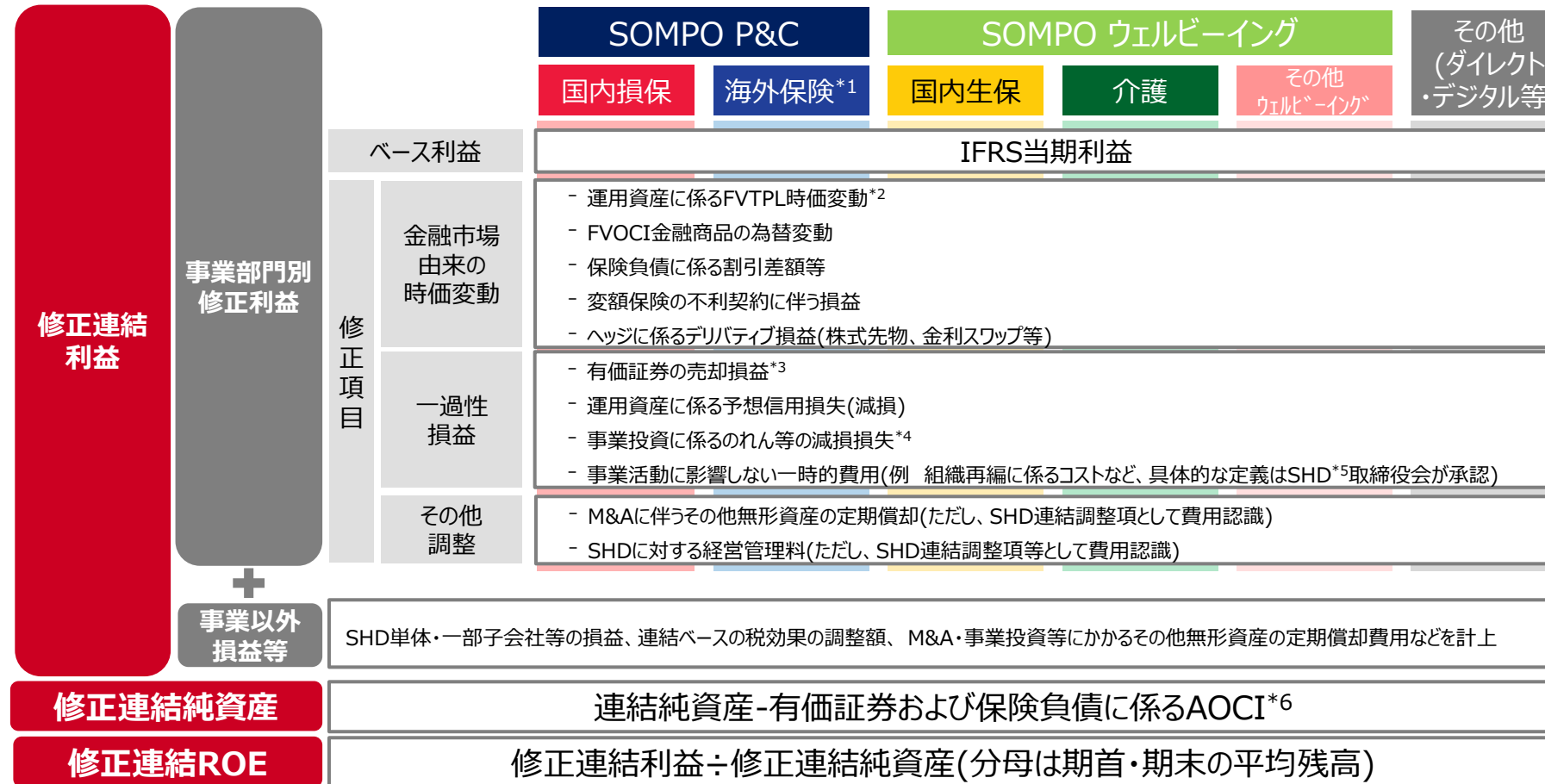
IFRS

グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護



IFRS修正連結利益の定義



*1 海外保険の事業部門別修正利益は1～12月の会計期間で測定(修正連結利益は4～3月の会計期間で測定)
 *2 投資信託、海外保険で保有する株式・債券等。ただし、海外保険の非伝統資産は対象外
 *3 国内損保および海外保険は除外対象を一部調整
 *4 介護は有形固定資産・リースの減損損失(戻入)も含む
 *5 SHD:SOMPO ホールディングス
 *6 保有有価証券および保険負債の含み損益(AOCI : Accumulated Other Comprehensive Income、その他の包括利益累計額)

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

SOMPOホールディングス株式会社

I R室

電話番号 : 03-3349-3913

Email : ir@sompo-hd.com

URL : <https://www.sompo-hd.com/>